

熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設機械設備工事

実施設計図書

o+h・産総設計JV

熊本県機械設備工事特記仕様書

I 工事概要

Table with 2 columns: 1 工事名称, 2 工事場所, 3 建物概要. Content: 熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設機械設備工事, 阿蘇郡南阿蘇村河陽地内, 地内

Table with 6 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延面積 (㎡), 消防法施行令別表第1区分, 備考. Content: 熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設, 木造+RC造(一部鉄骨造), 地下1階地上1階1階建て, 1,210.29, 第8項 博物館

※ 建築基準法に基づき定められた風速 (V0) (32 m/sec)
※ 建築基準法に基づき定められた積雪荷重 (49cm, 980N/㎡)

※ 地表面積区分 I II III IV

4 工事項目 (電気設備工事) ○印を付したものを

Table with 7 columns: 工事項目, 建物名, 1, 2, 3, 4, 屋外. Lists various electrical equipment items like lighting, power, and communication equipment.

5 工事項目 (機械設備工事) ○印を付したものを

Table with 7 columns: 工事項目, 建物種別及び屋外, 1, 2, 3, 4, 屋外. Lists various mechanical equipment items like air conditioning, heating, and fire safety equipment.

6 設備概要 (機械設備工事) (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので仕様を規定するものではない。○印を付けたものが該当項目となる)

Table with 2 columns: 設備種別, 概要. Details specifications for air conditioning, heating, and fire safety systems.

- ※注意事項
① 工事用資・機材、建設副産物の適量搬入しないこと。
② 過積載を行なっている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
③ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することの無いようにすること。
④ さし伸の設置又は物品積載設備の不正改造をしたダンプレットラック等が、工事現場に入力しないようにすること。
⑤ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ関係者への加入者の使用の促進に努めること。
⑥ 下請け契約の相手方又は資材納入業者の選定にあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプレットラック等によって懸念かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
⑦ ①から⑥の事項につき、下請け契約における受注者を指導すること。

II 特記事項

- 1 本工事の契約は、図面及び仕様書に基づきとし、添付の工事内訳書は参考とする。
2 図面及び仕様書に記載されている製造所及び製造品名は、製品の粒度を示すもので参考とする。
3 契約締結後工事を進捗中に提出すること。現場代理人及び主任(監理)技術者通知書には、受注者に所属し、かつ、必要資格を有することが確認できる書類を添付すること。
4 建設業退職金共済制度の「資金収納書」及び建設労災補償共済制度の「加入証明書」(字)もしくは労働災害使用者賠償責任保険等加入を証する書類を契約締結後1月以内に提出すること。なお、建設業退職金共済制度の「資金収納書」提出の必要がない場合は、建設業退職金共済制度交付辞退届を提出すること。
5 特記仕様書に記載されている監督員の承諾、監督員との協議等の要領については、工事監理要領に定めるところによる。
6 使用材料及び下請業者については、県産資材、県内企業及び建設企業の採用に努めること。県産資材を使用しない場合は、「県産資材等不使用状況報告書」を監督員に提出し、承諾を得ること。なお、県産資材、県内企業及び建設企業とは、以下に該当するものをいう。
(1) 県産資材とは、県内で産出、生産又は製造されたものをいう。
(2) 県内企業とは、県内に主たる営業所を置く建設事業者をいう。
(3) 建設企業とは、県内に登録された企業をいう。
7 本工事は電子納品対象工事とする。
8 暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
なお、遵守しないことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処する。
① 不当介入を受けた場合は、毅然としてこれを拒否し、不当介入があった時点で速やかに管轄警察署へ通報し、捜査上必要な協力を行うこと。
② 警察に通報等を行った内容について書面により速やかに発注者に報告すること。また、不当介入を受けたことにより、工期に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

III 工事仕様

- 1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁労働部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」、「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成31年版)」及び「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成31年版)」による。
なお、公共住宅建設にあつては、国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書(平成28年度版)」を併せて適用する。
2 項目は、番号の前に○印の付いたものを適用する。
3 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と※印の付いた場合は、両方を適用する。
4 形状寸法の単位は、特記した場合を除きミリメートルとする。
5 各章の特記事項欄にある()書きは新編工事標準仕様書の章・節・項番号である。

Table with 2 columns: 章, 項目, 特記事項

Main specification table with 3 columns: 章 (各章共通事項), 項目 (1 適用基準等, 2 電子納品に関する事項, 3 工事実績情報の登録(工事カルテ), 4 品質計画, 5 電気保安技術者, 6 施工条件, 7 発生材の処理等), 特記事項 (Detailed technical specifications and references for each item).

Table with 2 columns: 8 再生資材活用, 特記事項 (Details on recycling and reuse of construction materials).

Table with 2 columns: 9 再生資材の利用, 10 建設発生土の利用, 11 建設汚泥処理土の利用, 特記事項 (Details on reuse of recycled materials and construction waste).

Table with 3 columns: ① 各章共通事項, ② 仮設工事, ③ 土工事. Lists various construction items like technical skills, materials, design, and safety measures with their respective specifications.

項目	特記事項																																																																																																		
1 機器等の設置	設計図において機器の配置は、数量及び関係位置のみを示し、正確な位置はさらに打合せを必要とする																																																																																																		
2 機材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書によるほか、監督員の指示による (1.1.4.5) (1.1.4.6)																																																																																																		
3 容量などの表示	(1) 機器の能力、容量等(電動機出力は除く)は原則として表示された数値以上とすること (2) 電動機出力は原則として表示された数値以下の容量とすること																																																																																																		
4 耐震施工	機器設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人建築研究所監修 2014年版)」による (1) 設計用水平地震力 機器の重量(自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効重量) [kN] に、次に示す設計用標準震度を乗じたものとする 局所震度法による建築設備機器の設計用標準震度 (Ks) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th colspan="4">耐震安全の分類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">一般(耐震クラス)</th> <th colspan="2">重要(耐震クラス)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>重</td> <td>軽</td> <td>重</td> <td>軽</td> </tr> <tr> <td>上層階、屋上及び塔屋</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>2.0 (2.0)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.5 (1.5)</td> </tr> <tr> <td>中間階</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.5 (1.5)</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.0 (1.0)</td> </tr> <tr> <td>1階及び地下階</td> <td>1.0 (1.0)</td> <td>1.5 (1.0)</td> <td>0.6 (0.6)</td> <td>0.6 (0.6)</td> </tr> </table>	設置場所	耐震安全の分類				一般(耐震クラス)		重要(耐震クラス)			重	軽	重	軽	上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	中間階	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	1階及び地下階	1.0 (1.0)	1.5 (1.0)	0.6 (0.6)	0.6 (0.6)																																																																					
設置場所	耐震安全の分類																																																																																																		
	一般(耐震クラス)		重要(耐震クラス)																																																																																																
	重	軽	重	軽																																																																																															
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)																																																																																															
中間階	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)																																																																																															
1階及び地下階	1.0 (1.0)	1.5 (1.0)	0.6 (0.6)	0.6 (0.6)																																																																																															
5 建物等入部の変位収収	・ 図示による ※ 標準図 施工4.5 (・ (a) ・ (b) 架(スリクション)) による (・ 給水 ・ ガス ・ 消火 ・)																																																																																																		
6 建物EXPIの変位収収	・ 図示による ※ 標準図 施工7 (・ (a) ・ (b) 架(スリクション)) による (・ 給水 ・ ガス ・ 消火 ・) (2.2.4.1)																																																																																																		
7 総合試験調整	※ 各機器の個別運転後下記に総合試験調整を行い、測定報告書を作成する 改修工事では影響のある範囲で行う (2.1.3.3) ① 風量調整 ② 水量調整 ③ 室内気流及び室内外空気の温度の測定 ④ 騒音の測定 ⑤ 飲料水の品質測定 (1箇所) ※ 雑用水の品質測定 (1箇所)																																																																																																		
8 配管工事	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">管種</th> <th colspan="2">管種</th> <th colspan="2">保溫材</th> <th colspan="2">保溫外装</th> <th colspan="2">保溫内装</th> </tr> <tr> <th>管種</th> <th>保溫材</th> <th>保溫外装</th> <th>保溫内装</th> <th>管種</th> <th>保溫材</th> <th>保溫外装</th> <th>保溫内装</th> </tr> <tr> <td>冷水配管</td> <td>SOP(白) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>温水配管</td> <td>SOP(白) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>高圧配管</td> <td>SOP(黒) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>熱媒配管</td> <td>SOP(黒) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>給湯配管</td> <td>SOP(白) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>消火配管</td> <td>OSGP(白) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>排水配管</td> <td>VP ・ RP ・ VP</td> <td>RS-VU</td> <td>・ OG ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>通気配管</td> <td>VP ・ VU</td> <td>RP ・ VP</td> <td>・ OG ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> <tr> <td>給排水配管</td> <td>SOP(白) ・ STPG370</td> <td>SUS304</td> <td>・ G ・ R ・ P</td> <td>合成樹脂カバー1</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> <td>断熱75mm厚発泡スチロール</td> </tr> </table>	管種	管種		保溫材		保溫外装		保溫内装		管種	保溫材	保溫外装	保溫内装	管種	保溫材	保溫外装	保溫内装	冷水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	温水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	高圧配管	SOP(黒) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	熱媒配管	SOP(黒) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	給湯配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	消火配管	OSGP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	排水配管	VP ・ RP ・ VP	RS-VU	・ OG ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	通気配管	VP ・ VU	RP ・ VP	・ OG ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	給排水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール
管種	管種		保溫材		保溫外装		保溫内装																																																																																												
	管種	保溫材	保溫外装	保溫内装	管種	保溫材	保溫外装	保溫内装																																																																																											
冷水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
温水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
高圧配管	SOP(黒) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
熱媒配管	SOP(黒) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
給湯配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
消火配管	OSGP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
排水配管	VP ・ RP ・ VP	RS-VU	・ OG ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
通気配管	VP ・ VU	RP ・ VP	・ OG ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
給排水配管	SOP(白) ・ STPG370	SUS304	・ G ・ R ・ P	合成樹脂カバー1	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール	断熱75mm厚発泡スチロール																																																																																											
9 エア抜き	※ 自動 (1) 水用弁 (・ 青銅製 ・ SUS製) フロート (・ SUS製 ・ 合成樹脂製) (2.2.5) (2) 蒸気用弁 (・ 青銅製 ・ 鋼製) ベローズ (・ 青銅製 ・ SUS製)																																																																																																		
10 絶縁継手	※ 異種管の接合要領は図示が無い場合は、標準図(施工3)による (2.2.12)																																																																																																		
11 ボールタップ	※ ステンレス製 ・ 鋼板ろう付け ・ 樹脂製 (2.2.20)																																																																																																		
12 水栓柱	・ 人造石と出し製 (寸法 □70mm 全長 1300mm) ・ 合成樹脂製 ○ ステンレス製 ・ アルミニウム合金製 (2.2.23)																																																																																																		
13 スリーブ	※ 水密を要する部分(つば付き鋼管製) (2.2.27)																																																																																																		
14 支持金物	屋外機器及び屋外、ビッド内配管に使用する支持金物 ※ SUS製 ・ 溶融亜鉛めっき (2.2.6.3) 屋外機器のアンカーボルト ※ キャップ(樹脂製)を取付ける ・ 取付けない 振動を伴う機器の固定金具のナットはダブルナットとする																																																																																																		
15 地中埋設表示用テープ	排水管を除き、地中埋設配管にはアルミテープ(ダブル)またはポリエチレンテープ(ダブル)を敷設すること (2.2.7.1)																																																																																																		
16 はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴明けは、原則として「イモト」による																																																																																																		
17 塗装	塗装を屋内で使用する場合はホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする (2.3.2.1) 仕上げの色合いは、見本帳又は見本塗料板を監督員に提出し、承認を得る 右記範囲内の裸の亜鉛板、配管(亜鉛めっきされたもの)、吊りボルトは塗装なしとする ・ 機械室 ・ 電気室 ・ ()																																																																																																		
18 配管接続部の非破壊検査	・ 浸透探傷検査(PT)又は磁粉探傷検査(MT) ・ 放射線透過検査(RT) (2.2.5.17.12)																																																																																																		
19 ステンレス鋼管施工上の注意	(1) コンクリート壁・床への埋め込み、スリーブ貫通部及びその他躯体との絶縁箇所には、プラスチックテープを1/2重ね1回巻きを施すこと (2) 保溫のアルミ、ネット、巻き線、巻き帯が直接接触しないよう施工すること (3) 地中埋設部は、管を土壌に接触させないように施工すること (4) 地中埋設から地上あるいはビッド等に至る管の接合部等、異種管接合の際には絶縁フランジを設けること (5) ステンレス管に使用する60A以上の弁はステンレス弁とすること、または電気絶縁を施すこと (2.2.5.7)																																																																																																		
20 壁貫通	構造上主要な壁を貫通する場合は、次の鉄筋検査を行う。 ・ レンゲン撮影 ・ 金属探知機																																																																																																		
21 あと施工アンカー	・ あと施工アンカーは施工前に計画書を作成すること ・ 施工者資格 (・ 第1種あと施工アンカー施工士 ・ 第2種あと施工アンカー施工士) ※ 試験 ※ 自主検査 (全数) ・ 加力検査 (・ 非破壊試験 かつ所 ・ 破壊試験 かつ所)																																																																																																		
22 機器取り付け高さ	※ スイッチ類 ・ 一般 床 上 ~ 中心 約1100mm ・ 屋外 床 上 ~ 中心 約1500mm ・ 空調リモコン 1100mm~1500mm																																																																																																		
23 砂利地盤及び舗装	※ 砂利地盤については再生材を利用すること。また、アスファルト舗装については再生密粒度アスファルト混合物を使用すること。																																																																																																		
1 温度調整目標	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">外気条件</th> <th colspan="8">室内(調整目標値)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">一般居室</th> <th colspan="2">居室</th> <th colspan="2">更衣室</th> <th colspan="2">洗面所</th> </tr> <tr> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> </tr> <tr> <td>夏季 35.5℃ 54%</td> <td>26℃ 50%</td> <td>22℃ 40%</td> <td>22℃ 40%</td> <td>22℃ 40%</td> <td>22℃ 40%</td> <td>22℃ 40%</td> <td>22℃ 40%</td> </tr> <tr> <td>冬季 -5.0℃ 58%</td> <td>22℃ 40%</td> </tr> </table>	外気条件	室内(調整目標値)								一般居室		居室		更衣室		洗面所		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏季 35.5℃ 54%	26℃ 50%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	冬季 -5.0℃ 58%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%																																																									
外気条件	室内(調整目標値)																																																																																																		
	一般居室		居室		更衣室		洗面所																																																																																												
温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																																																												
夏季 35.5℃ 54%	26℃ 50%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%																																																																																												
冬季 -5.0℃ 58%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%	22℃ 40%																																																																																												
2 冷暖房の能力	空気熱源ヒートポンプユニット及びパッケージ型空調機と機器温度条件はJIS条件による																																																																																																		
3 成績係数	※ 機器表による。ただし、各メーカーのトップランナーを採用すること。																																																																																																		
4 ばい煙濃度計	・ 設ける(電源は、付真制御盤の2次側より取り出すものとし、配管配線とも本工事に含む) ・ 設けない (3.1.1.4)																																																																																																		
5 ばいじん濃度計	・ 設ける ・ 設けない (3.1.1.3)																																																																																																		
6 煙道	・ 鋼板製 (・ 3.2mm ・ 4.5mm) (・ 屋内 ・ 屋外) (3.1.1.3) ・ ステンレス鋼板製 () mm (・ 屋内 ・ 屋外)																																																																																																		
7 ダクト工法	低圧ダクト ・ コーナールボルト (・ 共板フランジ ・ スライドオンフランジ) 工法 ・ アングルフランジ工法 (3.2.2.1)																																																																																																		
8 風量測定口	下記の箇所に測定口を取り付けること ・ 図示した位置 ○ 送風機吐出側ダクト又は吸込側ダクト ○ 外気取入ダクト ・ 空調機出口チャンパーの分岐ダクト (3.2.2.6.5)																																																																																																		

1 弁類	JISの呼び圧力5Kとする (2.2.2.1) ただし、特記部分はJISの呼び圧力10Kとする					
2 その他	貯湯式給湯器のオーバーフローはステンレス管にて最寄りの流しに直接排水すること					
1 屋内消火栓	屋内消火栓の仕様は以下による (5.1.5.2.2) HB-1A ・ HB-1B ・ HB-1AT ・ HB-1BT ・ HB-2A ・ HB-2B ・ HB-4A ・ HB-4B					
2 屋外消火栓	・ 鋼板(1.6mm) ・ ステンレス鋼板(1.6mm) (5.1.5.4.2) 屋外消火栓の仕様は以下による ・ HB-20 ・ HB-21					
1 機器の寸法及び据付	概略寸法とする ※ 標準図 施工74 (5.1.6.1)					
2 加熱方法	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス ・ 電気 (5.1.6.1)					
3 安全装置	・ 立ち消え安全装置 ・ 加熱防止装置 ・ 空焚き防止機能 ・ 自動消火装置 ・ 過圧防止装置					
4 転倒防止	図示によるほか次の機器に転倒防止措置を施すこと () (5.2.2.6)					
1 充てん容器	・ 別途工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本) ・ 本工事 (・ 50kg× 本 ・ kg× 本)					
2 集合装置	標準図 施工72による 本立て					
3 転倒防止等	標準図 施工73 (・ (a) ・ (b)) による。また、容器用固定具は鋼製、溶融亜鉛メッキ仕上げとし、鋼はステンレス製とする (6.3.2.1.4)					
4 ガスメーター	(1) 観メーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※ LPG用保安機能付マイコンメーター (6.2.1.5) (6.1.3.4) (2) ゼメーター (・ 貸与品 ・ 買い取り) (・ 実測式 ・ パルス式) ※ LPG用保安機能付マイコンメーター (6.2.1.5) (6.1.3.4)					
5 引込負担金等	・ 要 (・ 本工事 ※ 別途) ・ 不要					
1 処理能力	処理対象人員 100 人 処理水量 20 m ³ /日 流入BOD 200 mg/L					
2 型式	① ユニット形 ・ 現場施工形 (8.1.1.1)					
3 放流水質性能	BOD 20 mg/L以下 除去率 %以上 (8.1.1.1)					
4 水質等の提出	一定期間経過後、放流水質性能等を記入した水質表を提出すること (8.1.1.1)					
5 施工票	※ 処理能力、放流水質、処理方式、施工年月日等を記入したSUS製又は鋼板製のものを設ける					
工事区分 別表-1の記入上の注意 該当箇所は ● (黒塗り) とし該当しない工事内容及び区分欄は斜線消去すること						
別表-1 工事上の工事区分表						
機器の基礎	電気関係	配電盤・制御盤の基礎 屋内 屋上	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	別途工事
	機械関係	自家発電機基礎(アンカーボルトを除く) エレベーター基礎() 運搬機基礎() 屋内設備(架台、アンカーボルトを除く) 屋上設備() 屋外設備()				
開口部	架台、アンカーボルト	特記した基礎				
	架、床、壁	補強を要するもの				
点検口	貫通スリーブ	補強を要しないもの				
	架、床、壁	補強を要するもの				
排水設備	直通型排管	補強を要しないもの				
	縦向き排水、壁、天井ボード間の切込	補強を要するもの (791014572228)				
点検口	埋込形電盤、端子盤等の型枠	補強を要するもの				
	上記開口部の補強	補強を要しないもの				
外部取付ガラリ	スリーブの穴埋め(型枠の穴埋めを含む)					
	フリーアクセスフロア用取付器具					
換気設備	床、壁、天井					
	ダクト、チャンパーの接続用フランジを含む					
防油場	排水トラップ共					
	オイルサーピスタックの防油場	自家用空調用				
排水設備	床下水槽のマンホールふた					
	雨水					
化粧鏡	雨水立管(たてどい)					
	トイレ手すり					
ガス配管	はめ込形洗面器用カウンター(前板共)					
	ガスボンベ転倒防止用の鎖					
電気配管	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ					
	防火扉レリーズ					
エレベーター	エレベーター出入口三方枠(金属製)					
	エレベーター出入口三方枠(石膏)					
システム天井	シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン					
	ボード、ネット、洗濯機パン					

空調機器表

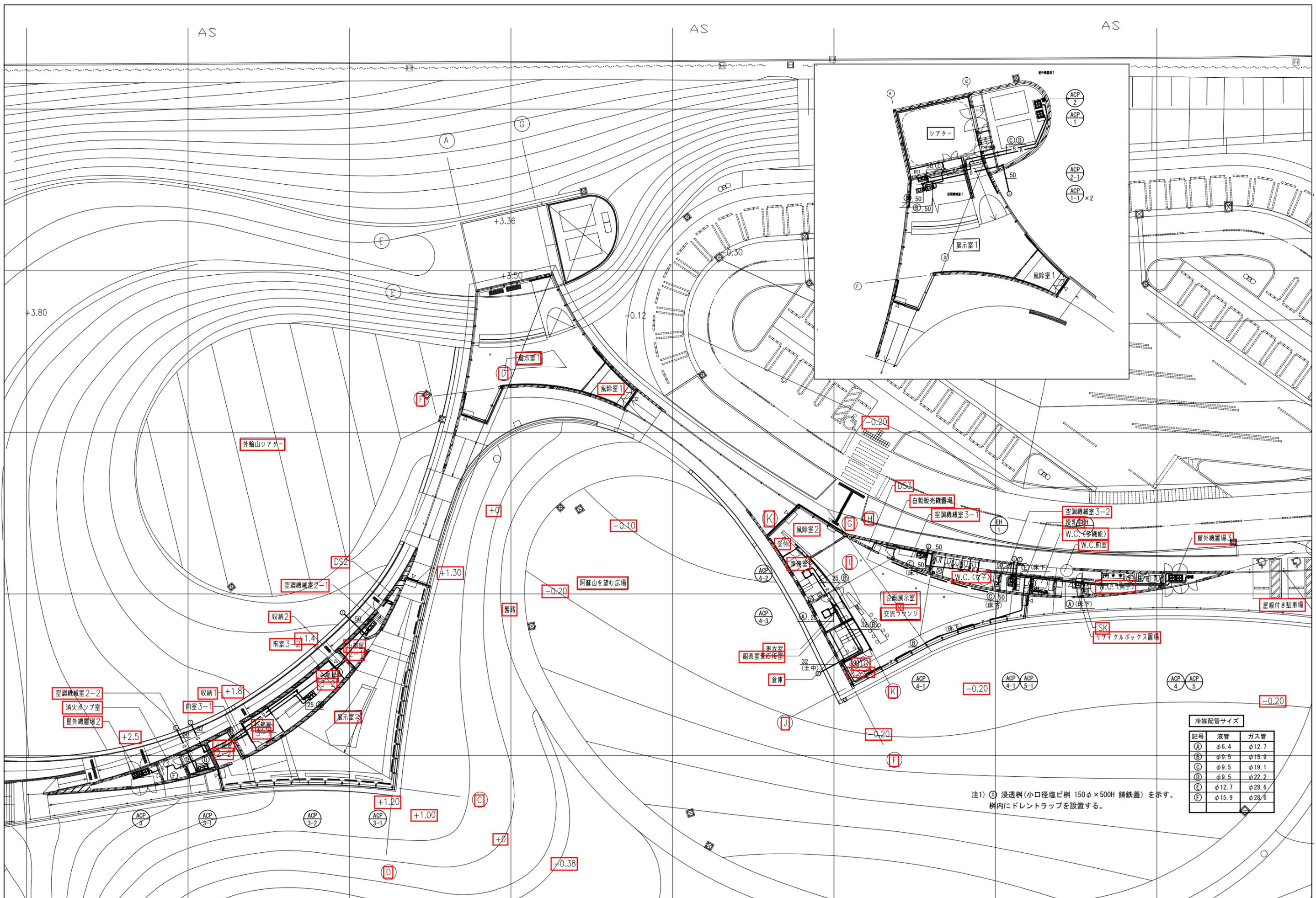
機器番号	名称	台数	機器仕様	電気特性		付属品・特殊仕様	防振	設置場所	備考
				相×電圧 φ×V	出力 kW				
ACP-1-1	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋外機 寒冷地仕様	1	冷房能力: 28.0 kW 暖房能力: 31.5 kW 圧縮機: 3×200 5.6 送風機: 0.44 消費電力: 冷8.52 暖8.27 APF: 5.1 低温12.5	3×200	5.6	防振ゴムマット・標準付属品一式 寒冷地仕様	SP	屋外	
ACP-1-1-1	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	2	冷房能力: 14.0 kW 暖房能力: 16.0 kW 送風機: 0.75 kW 形式: 床置ダクト形	3×200	0.41	スプリング防振架台	HN	1F 展示室1	
ACP-1-2	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋外機 寒冷地仕様	1	冷房能力: 22.4 kW 暖房能力: 25.0 kW 圧縮機: 3×200 4.3 送風機: 0.42 消費電力: 冷5.42 暖5.67 APF: 5.9 低温8.45	3×200	4.3	防振ゴムマット・標準付属品一式 寒冷地仕様	SP	屋外	
ACP-1-2-1	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	1	冷房能力: 22.4 kW 暖房能力: 25.0 kW 送風機: 0.75 kW 形式: 床置ダクト形	3×200	0.65	スプリング防振架台	HN	1F シアター	
ACP-3	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋外機 寒冷地仕様	1	冷房能力: 67.0 kW 暖房能力: 77.5 kW 圧縮機: 3×200 14.0 送風機: 1.16 消費電力: 冷18.0 暖19.2 APF: 5.7 低温38.6	3×200	14.0	防振ゴムマット・標準付属品一式 寒冷地仕様	SP	屋外	
ACP-3-1	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	2	冷房能力: 28.0 kW 暖房能力: 31.5 kW 送風機: 1.5 kW 形式: 床置ダクト形	3×200	0.83	スプリング防振架台	HN	1F 展示室2	
ACP-3-2	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	1	冷房能力: 7.1 kW 暖房能力: 8.0 kW 送風機: 0.3 kW 形式: 天井埋込ダクト形	1×200	0.136		HN	1F 展示室3	
ACP-4	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋外機 寒冷地仕様	1	冷房能力: 56.0 kW 暖房能力: 63.0 kW 圧縮機: 3×200 11.2 送風機: 1.0 消費電力: 冷14.5 暖14.9 APF: 5.7 低温24.2	3×200	11.2	防振ゴムマット・標準付属品一式 寒冷地仕様	SP	屋外	
ACP-4-1	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	2	冷房能力: 22.4 kW 暖房能力: 25.0 kW 送風機: 0.75 kW 形式: 床置ダクト形	3×200	0.65	スプリング防振架台	HN	1F 企画展示室 1F 交流ラウンジ	
ACP-4-2	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	1	冷房能力: 7.1 kW 暖房能力: 8.0 kW 送風機: 0.06 kW 形式: 天井カセット形 ラウンドフロータイプ	1×200	0.072		HN	1F 事務室	
ACP-4-3	空冷ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 屋内機	1	冷房能力: 2.8 kW 暖房能力: 3.2 kW 送風機: 0.06 kW 形式: 天井カセット形 ラウンドフロータイプ	1×200	0.028		HN	1F 館長室兼応接室	
ACP-5 ACP-5-1	ルームエアコン 寒冷地仕様	1組	屋外機: 冷房能力 2.2kW 暖房能力 2.8kW 圧縮機 0.6kW 送風機 0.1kW APF 6.5 屋内機: 壁掛形 送風機 0.1kW	1×100	0.45	防振ゴムマット・標準付属品一式		1F 授乳室	
	集中リモコン	1	タッチパネル式 ON/OFF制御・温度制御・風量・風向制御・スケジュール管理機能付	1×100				1F 事務室	
EH-1	電気パネルヒータ	2	放熱量: 2.0 kW 形式: 壁掛形	1×200	2.0			1F WC (男子) 1F WC (女子)	
共通事項				共通事項					
1) 機器表の能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機出力は参考値とする。				5) 室内機には次の付属品を付けるものとする。 リモコン・リモコン受け リモコン受け リモコン受け					
2) 冷房・暖房能力及び電気特性はJIS B 8616による数値とする。				6) 室内機へ至る管線の漏れ対策及び動力配線は冷暖管巻巻とし本工事とする。 リモコン配線は本工事とする。					
3) 電源周波数は、60Hzとする。モータ極数は4P以上とする。				7) 防振装置(スプリング) HN: 防振ハンガー PT: 防振バット GM: 防振ゴム SP: 防振スプリング					
4) 電動機の保護方法は、室内は防漏保護形で、屋外は全閉防まつ形とする。									

換気機器表

機器番号	名称	台数	機器仕様	電気特性		付属品・特殊仕様	防振	系統	備考
				相×電圧 φ×V	出力 kW				
HEX-1	全熱交換器	1	形式: 床置形 能力: 300×300 × 850 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	3×200	1.27	24時間運転機能付・スプリング防振架台 コントロールスイッチ	SP	1F 展示室1	
HEX-2	全熱交換器	1	形式: 床置形 能力: 300×300 × 1,410 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	3×200	1.65	24時間運転機能付・スプリング防振架台 コントロールスイッチ	SP	1F シアター	
HEX-3	全熱交換器	1	形式: 床置形 能力: 300×300 × 1,800 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	3×200	1.65	24時間運転機能付・スプリング防振架台 コントロールスイッチ	SP	1F 展示室2	
HEX-4	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 100φ × 150 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.1	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 小部屋2-1	
HEX-5	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 150φ × 190 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.1	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 小部屋3-1	
HEX-6	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 150φ × 300 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.25	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 小部屋3-2	
HEX-7	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 100φ × 150 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.1	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 小部屋2-2	
HEX-8	全熱交換器	1	形式: 床置形 能力: 300×300 × 1,330 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	3×200	1.65	24時間運転機能付・スプリング防振架台 コントロールスイッチ	SP	1F 企画展示室 1F 交流ラウンジ	
HEX-9	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 150φ × 230 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.1	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 事務室	
HEX-10	全熱交換器	1	形式: 天井埋込形 能力: 100φ × 80 m3/h × 150 Pa 全熱交換効率: 60%	1×100	0.1	24時間運転機能付 コントロールスイッチ	HN	1F 館長室兼応接室	
SF-1	給気ファン	1	形式: ストレートツロコファン 消音形 能力: #1 1/2 × 1,400 m3/h × 150 Pa	1×100	0.5		HN	1F 空調機械室1	
EF-1	排気ファン	1	形式: ストレートツロコファン 消音形 能力: #1 1/2 × 1,400 m3/h × 150 Pa	1×100	0.5		HN	1F 空調機械室1	
EF-2	排気ファン	1	形式: ストレートツロコファン 消音形 能力: #1 1/4 × 550 m3/h × 150 Pa	1×100	0.13		HN	1F WC (男子)	
EF-3	排気ファン	1	形式: ストレートツロコファン 消音形 能力: #1 1/4 × 550 m3/h × 150 Pa	1×100	0.13		HN	1F WC (女子)	
VF-1	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 100φ × 110 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 空調機械室2-1	
VF-2	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 150φ × 170 m3/h × 80 Pa	1×100	0.05		HN	1F 空調機械室2-2	
VF-3	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 150φ × 130 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 消火ポンプ室	
VF-4	欠番								
VF-5	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 150φ × 170 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 多目的トイレ	
VF-6	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 100φ × 100 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 授乳室	
VF-7	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 100φ × 100 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 空調機械室3-2	
VF-8	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 150φ × 230 m3/h × 80 Pa	1×100	0.05		HN	1F 作業室兼倉庫・書庫	
VF-9	排気ファン	1	形式: 天井扇 (低騒音形) 能力: 100φ × 100 m3/h × 80 Pa	1×100	0.03		HN	1F 更衣室	
共通事項				共通事項					
1) 機器表の能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機出力は参考値とする。				5) 防振装置(スプリング) HN: 防振ハンガー PT: 防振バット GM: 防振ゴム SP: 防振スプリング					
2) 電源周波数は、60Hzとする。モータ極数は4P以上とする。				6) 全熱交換器の全熱交換効率はJIS S 60626に規定された試験方法による。					
3) 電動機の保護方法は、室内は防漏保護形で、屋外は全閉防まつ形とする。				7) 排気ファンの電動機出力はJIS C 4213に規定された試験方法による。					
4) 電動機の保護方法は、室内は防漏保護形で、屋外は全閉防まつ形とする。				8) 排気ファンの電動機はJIS C 4213に規定された試験方法による。					

換気計算書

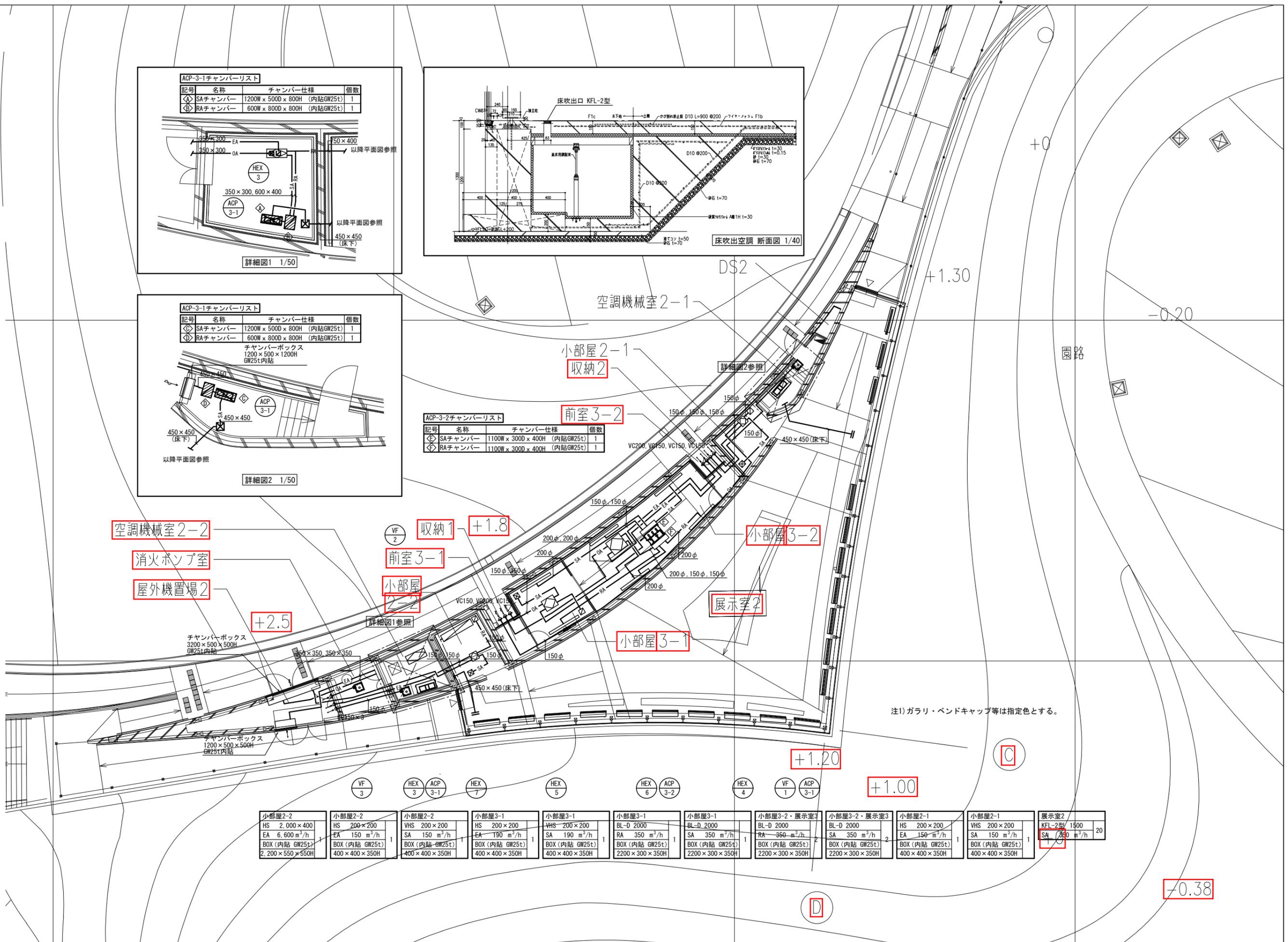
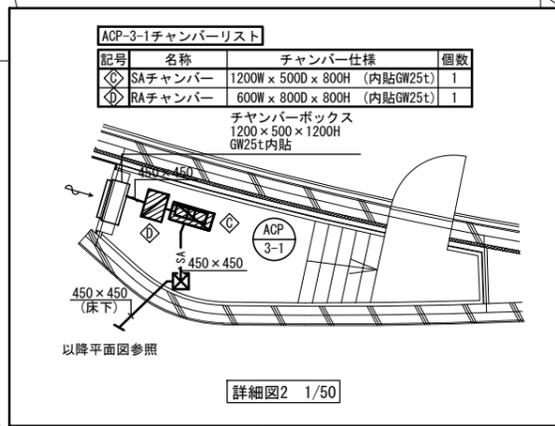
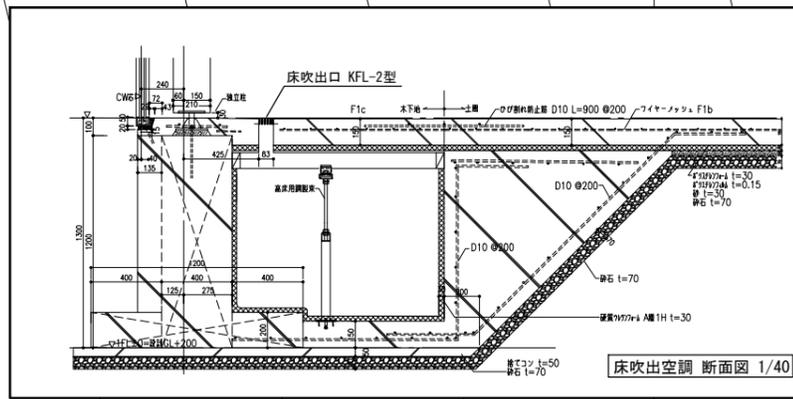
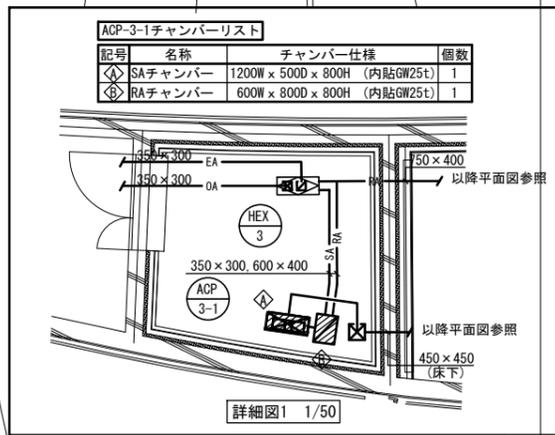
階	室名	床面積Af	天高	容積	換気回数	占有面積	人員	換気量30N	法定換気量	設計風量 Q給気	設計風量 Q排気	シックハウス 換気回数	判定	換気方式	備考
		m ²	m	m ³	回/h	N人/m ²	人	V1 CMH	CMH	CMH	CMH	回/h			
1	展示室1	182.29	4.86	885.9		0.15	28	30	840.0	850	850	1.0	○	第一種	HEX-1
1	シアター	73.94	2.8	207.0		0.5	37	30	1110.0	1,410	1,410	6.8	○	第一種	HEX-2
1	展示室2	251.53	4.44	1116.8		0.2	51	30	1530.0	1,800	1,800	1.6	○	第一種	HEX-3
1	小部屋2-1	10.66	2.4	25.6		0.3	4	30	120.0	150	150	5.9	○	第一種	HEX-4
1	小部屋2-2	13.18	3.2	42.2		0.3	4	30	120.0	150	150	3.6	○	第一種	HEX-7
1	小部屋3-1	15.69	2.3	36.1		0.3	5	30	150.0	190	190	5.3	○	第一種	HEX-5
1	小部屋3-2	37.30	2.3	85.8		0.2	8	30	240.0	300	300	3.5	○	第一種	HEX-6
1	企画展示室・交流ラウンジ	210.31	4.78	1005.3		0.2	43	30	1290.0	1,330	1,330	1.3	○	第一種	HEX-8
1	事務室	23.83	2.25	53.6		0.2	5	30	150.0	230	230	4.3	○	第一種	HEX-9
1	館長室兼応接室	10.23	2.25	23.0		0.2	2	30	60.0	80	80	3.5	○	第一種	HEX-10
1	更衣室	3.58	2.25	8.1	5				40.3	100	100	12.4	○	第三種	VF-9
1	空調機械室1	58.11	2.15	124.9	5				624.7	1,400	1,400			第一種	SF-1・EF-1
1	W.C.(男子)	23.65	2.3	54.4	10				544.0	550	550			第三種	EF-2
1	W.C.(女子)	23.73	2.3	54.6	10				545.8	550	550			第三種	EF-3
1	空調機械室2-1	8.69	3.63	31.5	3				94.6	110	110			第三種	VF-1
1	空調機械室2-2	11.71	3.95	46.3	3				138.8	170	170			第三種	VF-2
1	消火ポンプ室	8.49	3.71	31.5	3				94.5	130	130			第三種	VF-3
1	W.C.(多目的)	7.37	2.3	17.0	10				169.5	170	170			第三種	VF-5
1	授乳室	4.95	2.3	11.4		0.3	2	30	60.0	100	100	8.8	○	第三種	VF-6
1	空調機械室3-2	4.16	2.3	9.6	3				28.7	100	100			第三種	VF-7
1	倉庫	14.99	2.25	33.7	5				168.6	230	230			第三種	VF-8



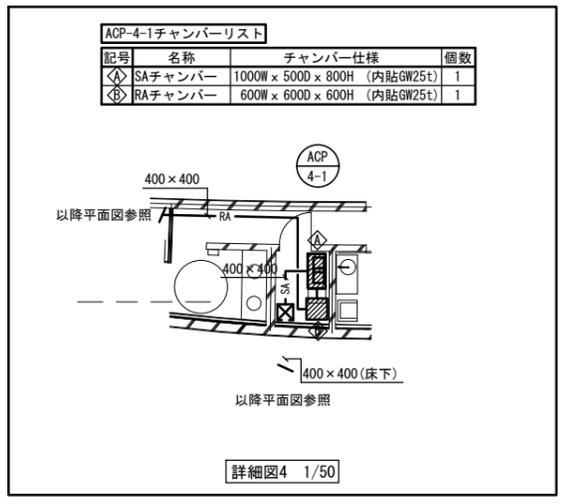
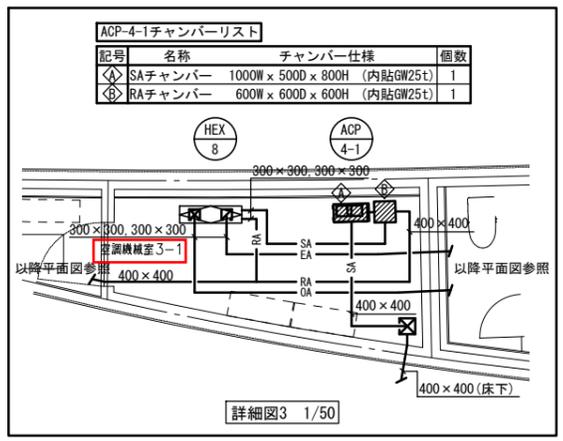
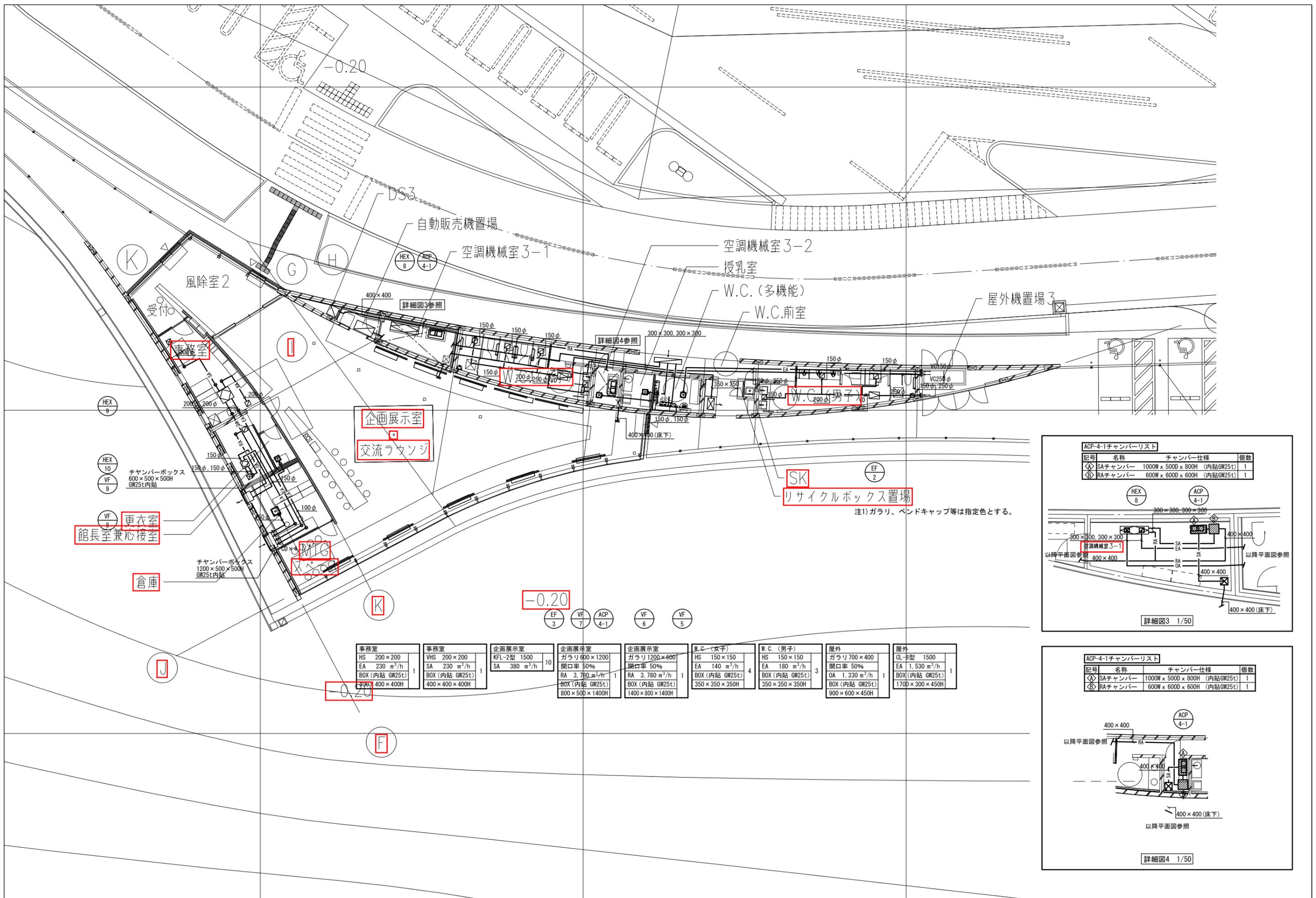
冷媒配管サイズ

記号	液管	ガス管
Ⓐ	φ6.4	φ12.7
Ⓑ	φ9.5	φ15.9
Ⓒ	φ9.5	φ19.1
Ⓓ	φ9.5	φ22.2
Ⓔ	φ12.7	φ28.6
Ⓕ	φ15.9	φ28.6

注1) ③ 浸透樹(小口径塩ビ樹 150φ×500H 錆鉄蓋)を示す。
樹内にドレトラップを設置する。



小部屋2-2	小部屋2-2	小部屋2-2	小部屋3-1	小部屋3-1	小部屋3-1	小部屋3-1	小部屋3-2・展示室3	小部屋3-2・展示室3	小部屋2-1	小部屋2-1	展示室2
HS 2,000 × 400	HS 200 × 200	VHS 200 × 200	HS 200 × 200	VHS 200 × 200	BL-D 2000	BL-D 2000	BL-D 2000	BL-D 2000	HS 200 × 200	VHS 200 × 200	KFL-2型
EA 6,600 m ³ /h	EA 150 m ³ /h	SA 150 m ³ /h	EA 190 m ³ /h	SA 190 m ³ /h	RA 350 m ³ /h	SA 350 m ³ /h	RA 350 m ³ /h	SA 350 m ³ /h	EA 150 m ³ /h	SA 150 m ³ /h	1500
BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	BOX (内貼 GW25t)	SA 150 m ³ /h
2,200 × 550 × 550H	400 × 400 × 350H	2200 × 300 × 350H	2200 × 300 × 350H	2200 × 300 × 350H	2200 × 300 × 350H	400 × 400 × 350H	400 × 400 × 350H	20			



事務室 HS 200 x 200 EA 230 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 1 400 x 400 x 400H	事務室 VHS 200 x 200 SA 230 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 1 400 x 400 x 400H	企画展示室 KFL-2型 1500 SA 380 m ³ /h 10	企画展示室 方ラリ600 x 1200 開口率 50% RA 3,780 m ³ /h 1 BOX (内貼 GW25t) 1 800 x 500 x 1400H	企画展示室 方ラリ1200 x 600 開口率 50% RA 3,780 m ³ /h 1 BOX (内貼 GW25t) 1 1400 x 800 x 1400H	W.C. (女子) HS 150 x 150 EA 140 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 4 350 x 350 x 350H	W.C. (男子) HS 150 x 150 EA 180 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 3 350 x 350 x 350H	屋外 ガラリ700 x 400 開口率 50% OA 1,330 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 1 900 x 600 x 450H	屋外 CL-B型 1500 EA 1,530 m ³ /h BOX (内貼 GW25t) 1 1700 x 300 x 450H
--	---	--	---	--	--	--	--	--

ACP-1-1チャンパーリスト

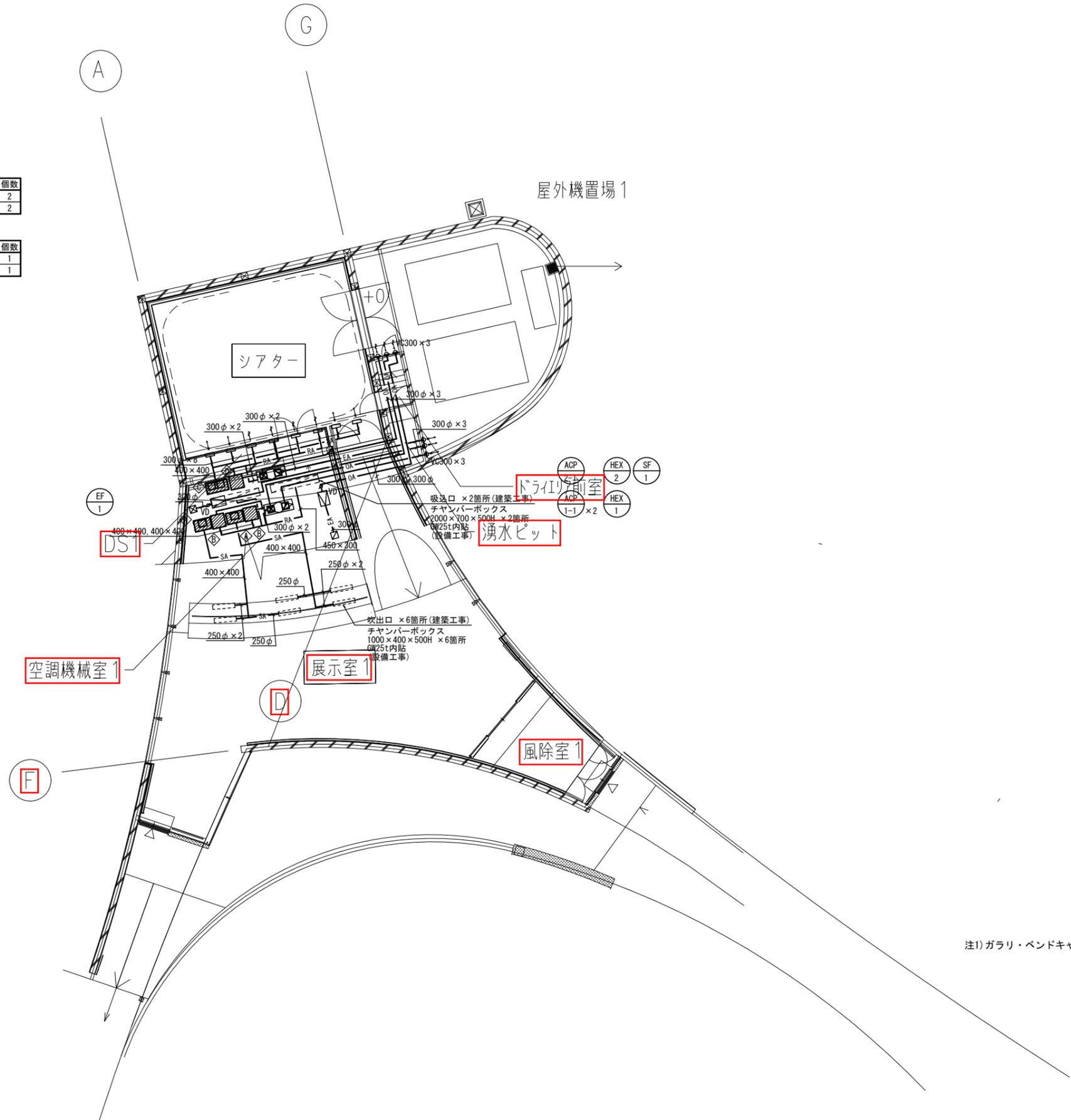
記号	名称	チャンパー仕様	個数
◇	SAチャンパー	750W × 500D × 800H (内貼GW25t)	2
◇	RAチャンパー	600W × 600D × 600H (内貼GW25t)	2

ACP-2-1チャンパーリスト

記号	名称	チャンパー仕様	個数
◇	SAチャンパー	1000W × 500D × 800H (内貼GW25t)	1
◇	RAチャンパー	600W × 600D × 600H (内貼GW25t)	1

空調機械室 1		空調機械室 1	
HS	500 × 500	VHS	500 × 500
EA	1400 m ³ /h	OA	1400 m ³ /h
BOX (内貼 GW25t)	1	BOX (内貼 GW25t)	1
	700 × 700 × 500H		700 × 700 × 500H

シアター		シアター	
ATMKG-W #12		ATMKG-W #12	
RA	945 m ³ /h	SA	945 m ³ /h
BOX (内貼 GW25t)	4	BOX (内貼 GW25t)	4
	500 × 500 × 500H		500 × 500 × 500H



注1) ガラリー・ベンドキャップ等は指定色とする。

衛生機器表

機器番号	名称	台数	機器仕様	電気特性		付属品・特殊仕様	防振	設置場所	備考
				相×電圧 φ×V	出力 kW				
TW-1	受水槽	1	形式 : SUS製パネル形 複合板 2層式 指定色 有効容量 : 2.25m ³ 寸法 : 2.0m×1.5m×1.5mH (受水槽) 寸法 : 1.5m×1.5m×1.5mH (ポンプ室) 水平震度 : 1.0G			平架台、内外クランプ、マンホール、通気金物 感震器、緊急遮断弁、緊急給水栓 その他付属品一式		屋外	
PU-1	加圧給水ポンプ	1	形式 : 加圧給水ポンプユニット (推定末端圧力一定式) (単独交互運転、インバート方式) 能力 : 32φ×32φ×120 L/min × 30m	1×200	1.1	制御盤、防振架台、ポンプフレックコック、 圧力計、遠伝計、その他付属品一式		屋外	
WHE-1	貯湯式電気温水器	4	形式 : 床置形・先止め式 能力 : 貯湯容量 6L 定格加熱能力 : 1.1kw (JIS C9219の定格条件及び試験方法による。)	1×100	1.1	ケークラフ-機能付き 断気水排出装置		WC・洗面	運転重量 13kg
WHE-2	貯湯式電気温水器	3	形式 : 壁置形・先止め式・取替用形 能力 : 貯湯容量 20L 定格加熱能力 : 1.1kw (JIS C9219の定格条件及び試験方法による。)	1×100	1.1	ケークラフ-機能付き 断気水排出装置		1F 授乳室 1F 事務室 1F 交流ラウンジ	運転重量 31kg
FPU-1	消火栓ポンプ	1	形式 : 屋内消火栓ポンプユニット 能力 : 65φ×50φ×300 L/min × 60m	3×200	7.5	制御盤、呼吸器、漏電警報 日本消防設備安全センター認定品		1F 消火ポンプ室	
JP-1	補助加圧ポンプ	1	形式 : 受水補助加圧ポンプ 能力 : 15φ × 20L/min × 50m	3×200	1.5	防振架台 日本消防設備安全センター認定品		1F 消火ポンプ室	
HP-1	屋内消火栓	7	形式 : 見操作1号消火栓 (総合型・消火器ボックス付き) 能力 : ノズル 呼称 30A ホース 呼称 40A×30m			薄型表示灯		平面図参照	
DP-1	排水ポンプ	1組	形式 : 汚水雑排水用水中ポンプ (自動交互・非常時同時運転) ポンプ能力 : 50φ×100L/min×8m×2台	1×100	0.4×2	フロートスイッチ、制御盤、着脱装置、 その他付属品一式		排水槽	
共通事項						付属品	断気装置 (ストップ付) HN: 断気ハンガー PT: 断気バット GM: 断気ゴム SP: 断気スプリング		
1) 機器表の能力・容量は、表示された数値以上とし、電動機出力は参考値とする。									
2) 電源周波数は、60Hzとする。モーター数は4P以上とする。									
3) 始動方法は、11.0kW以上が自動で、11.0kW未満は手動とする。									
4) 電動機の保護方法は、室内は防滴保護形で、屋外は全閉防まつ形とする。									

汚水罫リスト

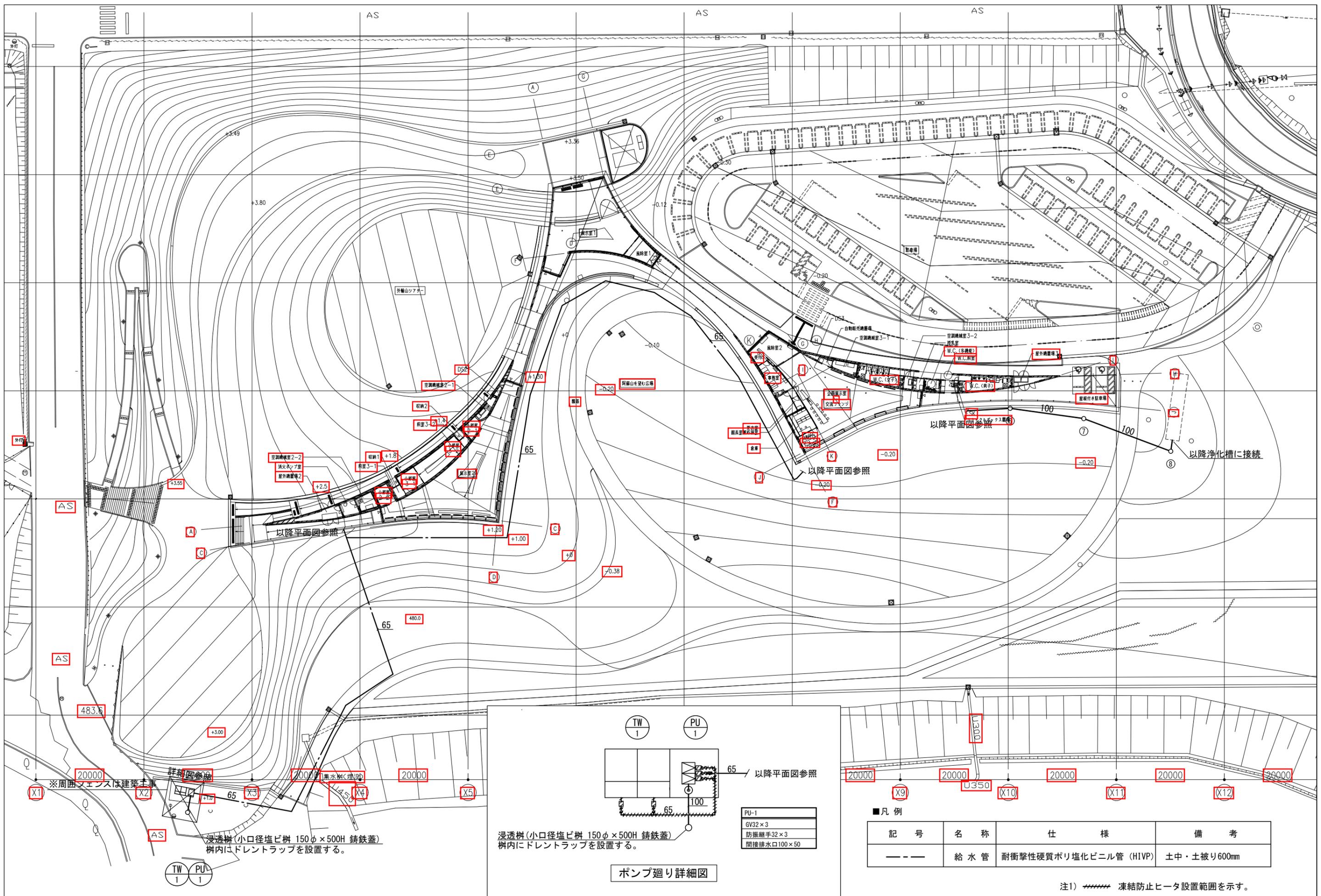
番号	罫種類	罫深さ	罫大きさ	仕様	備考
①	小口径電磁式罫	600H	200φ	密閉形・防護蓋	
②	小口径電磁式罫	750H	200φ	密閉形・防護蓋	
③	小口径電磁式罫	910H	200φ	密閉形・防護蓋	
④	小口径電磁式罫	980H	200φ	密閉形・防護蓋	
⑤	小口径電磁式罫	1040H	200φ	密閉形・防護蓋	
⑥	小口径電磁式罫	1170H	200φ	密閉形・防護蓋	
⑦	小口径電磁式罫	1310H	200φ	密閉形・防護蓋	
⑧	小口径電磁式罫	1490H	200φ	密閉形・防護蓋	

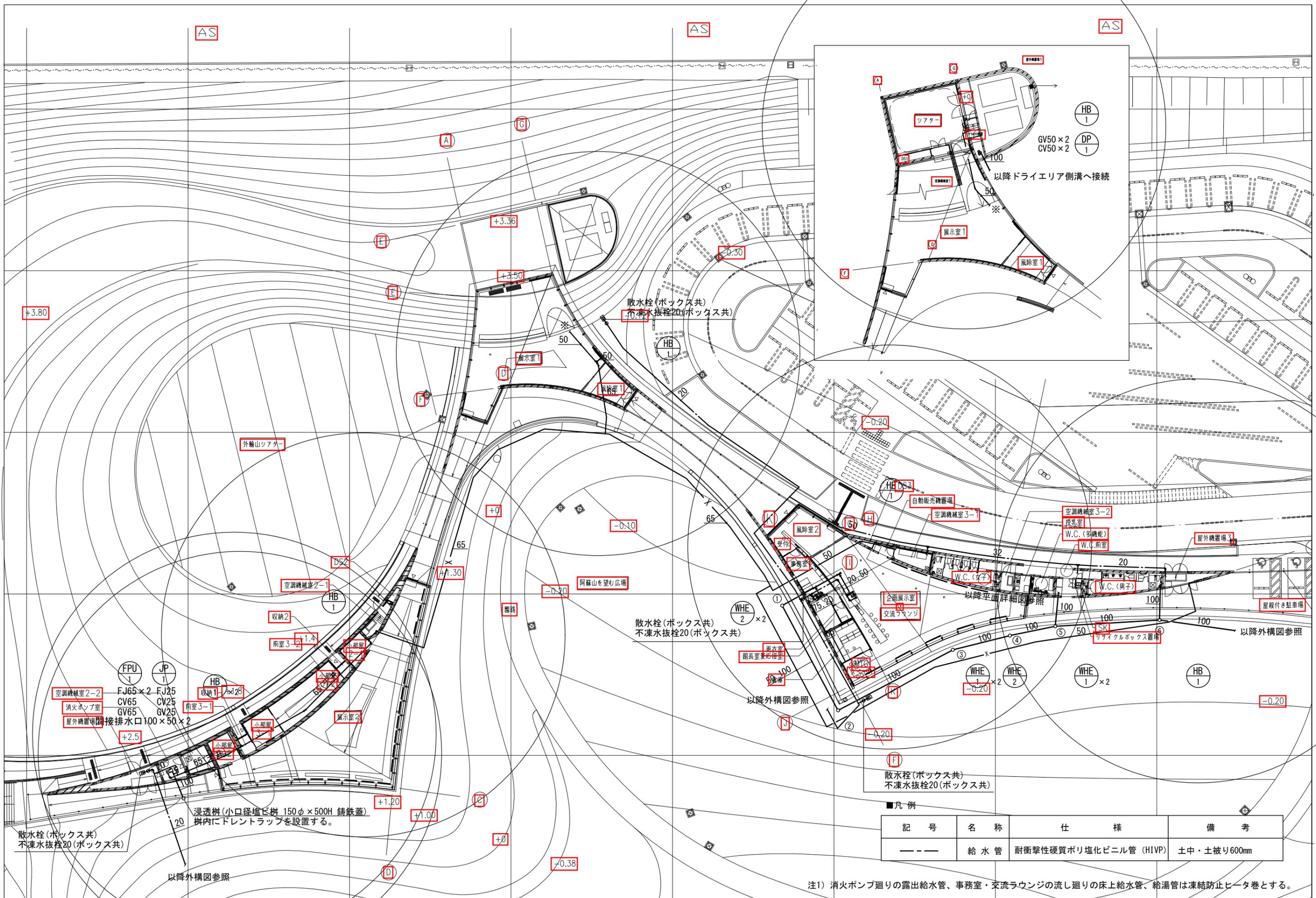
衛生器具表

注記：トイレ内の器具は全て以下のリストと同等品とする。

器具種別	メーカー	型番	工事区分	室名 合計	トイレ (男)	トイレ (女)	トイレ (多目的)	授乳室	事務室	交流ラウンジ	SK	屋外
大便器1	TOTO	CES9251M (床排水) 一式※1	設備工事	6	2	4						
	LIXIL	BC-K21H、DV-K213HFL										
大便器2	TOTO	CES9251M T6 (床排水) 一式※1	設備工事	2	1	1						
	LIXIL	BC-K21H、DV-K213HFL-C										
大便器3 (多機能トイレパック)	TOTO	UADBK31R 1 A1ADD2WA	設備工事	1			1					
	LIXIL	PTWC-GC103R1A1ANWW CW-PC12-CK-UR-TU/BW1										
小便器	TOTO	UFS900JCS (壁排水)	設備工事	3	3							
洗面器	LIXIL	U-A51MP/BW1	設備工事	4	2	2						
	TOTO	LS717#NNW1一式										
掃除用流し	TOTO	SK22A (床排水) 一式	設備工事	1							1	
	LIXIL	S-202A (床排水) 一式										
オストメイト	TOTO	XPSA71C71WW	設備工事	1			1					
	LIXIL	-										
混合水栓1	TOTO	TKS0530J1一式	設備工事	6	2	2		1		1		
	LIXIL	SF-WM430SY										
単水栓1	カクダイ	7025一式	設備工事	1								1
散水栓	カクダイ	7036J-20一式	設備工事	5								5
散水栓ボックス	カクダイ	626-101	設備工事	5								5
背もたれ	TOTO	EW339R	設備工事	2	1	1						
	LIXIL	KFC-2751U										
化粧鏡1	TOTO	MMA2A2100A1000	設備工事	2	1	1						
	LIXIL	KF-W940H1000AR										
化粧鏡2	TOTO	YM6090A	設備工事	1			1					
	LIXIL	KF-6090										
姿見鏡	TOTO	YMK50K	設備工事	3	1	1	1					
紙巻器	TOTO	YH701 一式	設備工事	8	3	5						
	LIXIL	CF-63HST										
ベビーチェア	TOTO	YKA16R	設備工事	2	1	1						
ベビーシート	LIXIL	AC-BK-F62	設備工事	1				1				
	TOTO	YKA25S 一式										
多目的シート	LIXIL	AC-OK-21F	設備工事	1								
	TOTO	EWCS20ARS										
手すり1 (小便器用)	LIXIL	AC-US-41	設備工事	1	1							
	TOTO	T112C22										
手すり2 (トイレブース用L型)	LIXIL	T112CL9	設備工事	8	3	5						
	TOTO	KF-920AE70D12J										
手すり3 (簡易多機能トイレ用可動式)	LIXIL	T112HK7R	設備工事	2	1	1						
	TOTO	KF-471EH70J										
手すり4 (洗面)	LIXIL	T112CP5S	設備工事	2	1	1						
	TOTO	BB-DC3J/WA										
フック	LIXIL	YKH20R	設備工事	12	6	5	1					
	TOTO	KF-28										
ハンドドライヤー	LIXIL	TYC320W	設備工事	3	1	1	1					
	TOTO	KS-580AH/W										
授乳室用シンク	Ambest	WS2441	設備工事					1				
給湯コーナー	サンワカンパニー	ブレンクブティー式(W1200)ウォールキャビネット付	設備工事						1			
シンク			建築工事							1		
ビルトインIHコンロ	エレクトロラックス	KT06961	設備工事							1		

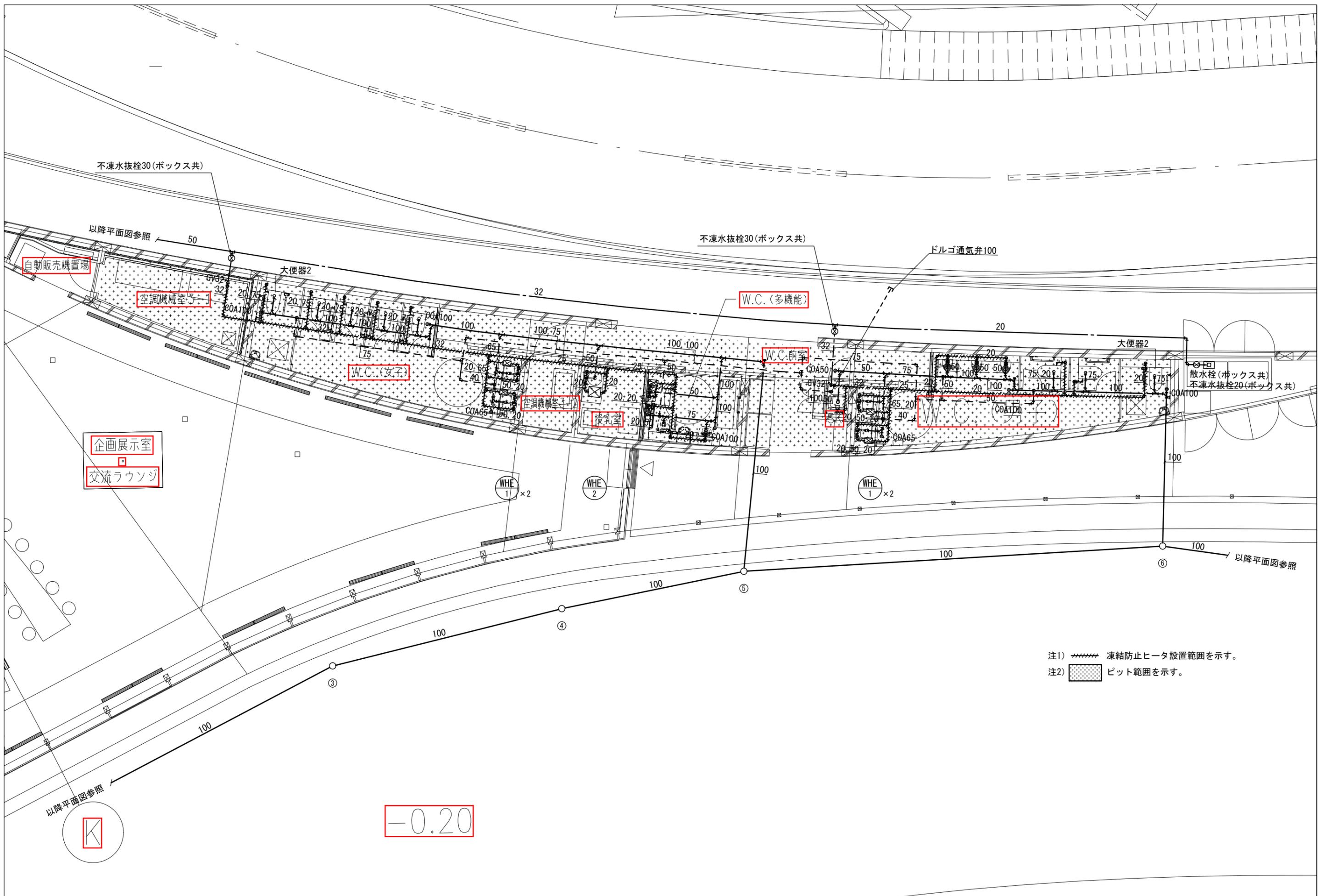
※1ウォシュレット一体型 (音姫内臓)、リモコン/大型リモコンスイッチ設置部材含み とする





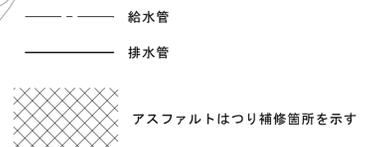
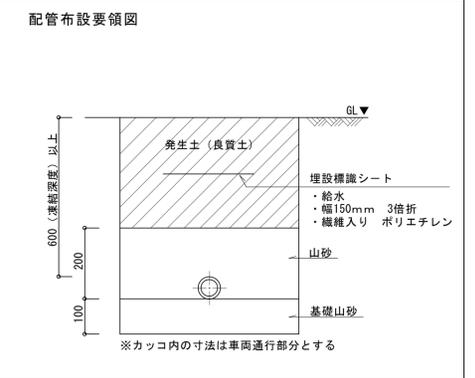
記号	名称	仕様	備考
---	給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	土中・土被り600mm

注1) 消火ポンプ廻りの露出給水管、事務室・交流ラウンジの流し廻りの床上給水管、給湯管は凍結防止ヒータ巻とする。



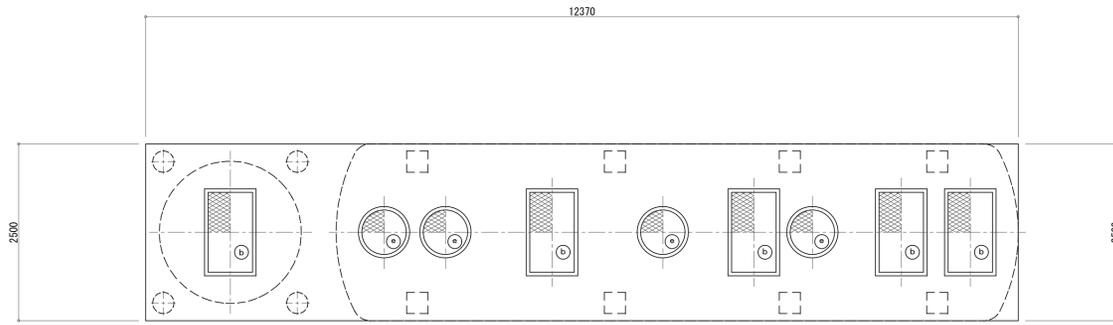
注1)  凍結防止ヒータ設置範囲を示す。
 注2)  ビット範囲を示す。

-0.20

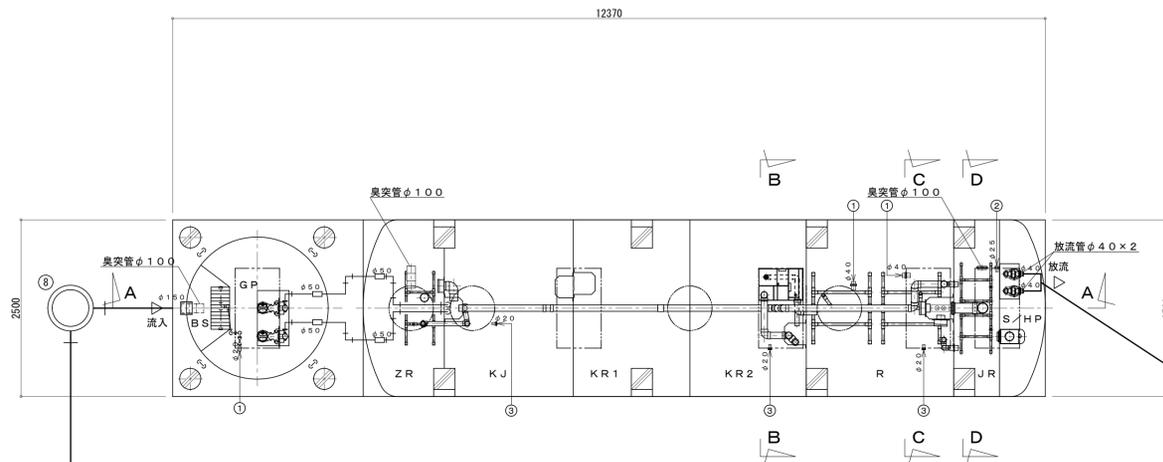


工事名	熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設新築実施設計業務	共同企業体名称	o+h・産総設計 JV	代表者	大西麻貴+百田有希 / o+h	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-10-1 TEL/FAX: 03-6264-9876	図面名	給排水ルート図	縮尺	A1 1:2000	日付		No. 1-001
						一級建築士事務所 東京都知事登録第 59514 号 一級建築士第 367943 号 百田有希							

参考図



スラブ平面図 1/50



内部平面図 1/50

仕様書			
流入水質		放流水質	
BOD	200 mg/L	BOD	20 mg/L
T-N	70 mg/L	T-N	20 mg/L

仕様表	
処理方式	メーカー仕様
処理対象人員	100人
計画汚水量	20m ³ (排水時間 8時間)
機器名称	仕様
主ブロフ	メーカー仕様
副ブロフ	メーカー仕様
原水ポンプ	メーカー仕様
放流ポンプ	メーカー仕様

容積表		
記号	槽名称	実有効容量
BS	ばっ気型スクリーン	メーカー仕様
GP	原水ポンプ槽	メーカー仕様
ZR	前置担体流動槽	メーカー仕様
KJ	夾雑物除去槽	メーカー仕様
KR1	嫌気濾床槽第1室	メーカー仕様
KR2	嫌気濾床槽第2室	メーカー仕様
R	担体流動槽	メーカー仕様
JR	循環濾過槽	メーカー仕様
S/HP	消毒槽兼放流ポンプ槽	メーカー仕様

開口蓋一覧表(参考)			
記号	呼称寸法	仕様	
b	700×1200	500K	メーカー仕様
e	φ600	2500K	メーカー仕様

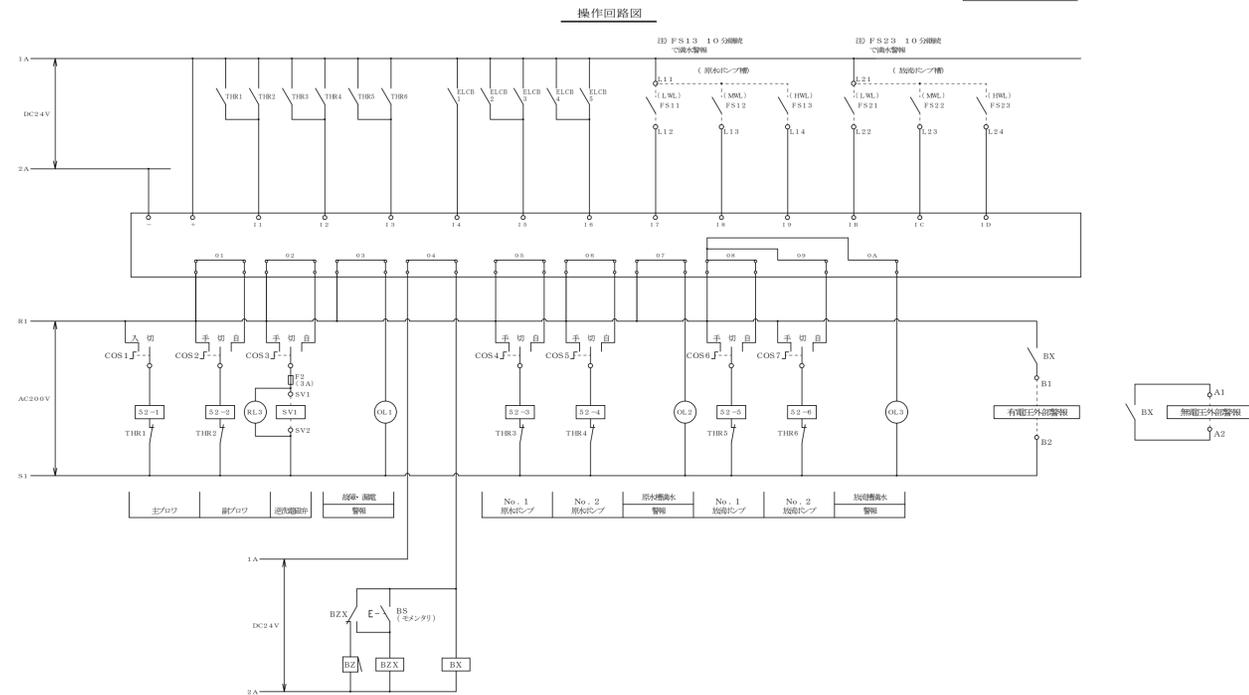
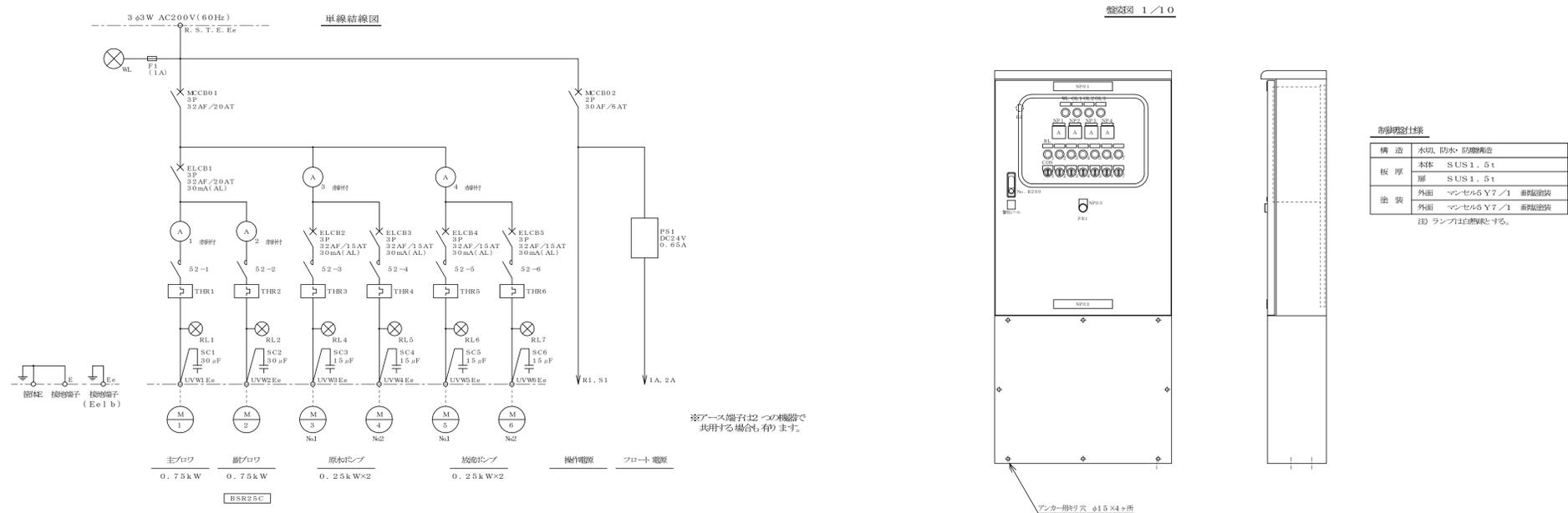
配管仕様表	
露出配管(ブロフ廻り)	メーカー仕様
土中配管	メーカー仕様
槽内配管	メーカー仕様

槽本体寸法・吊上目安重量	
横型槽1	φ2500×9670L 目安重量: 4690kg
原水槽	φ2000×3080H 目安重量: 740kg

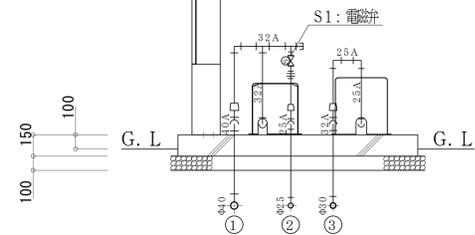
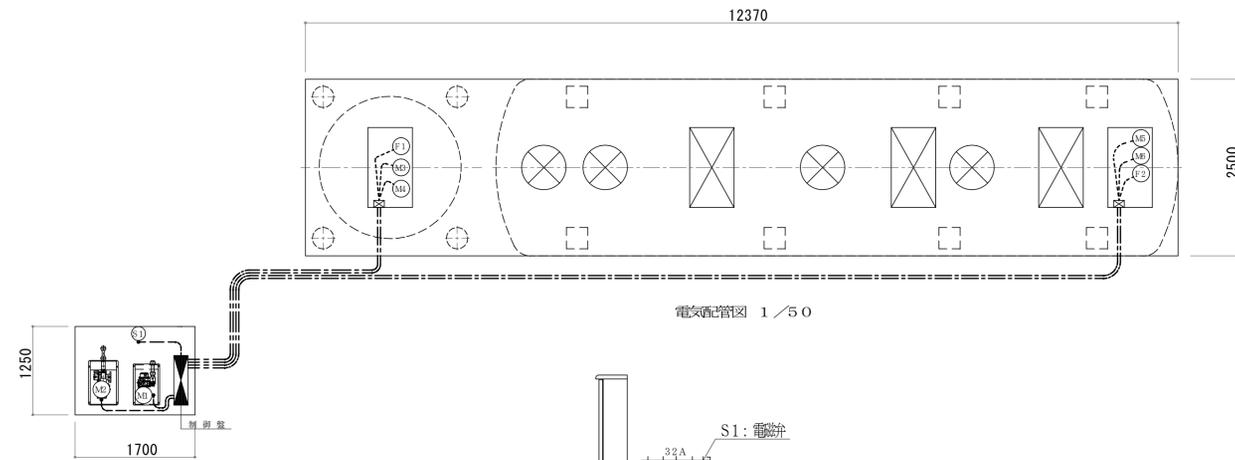
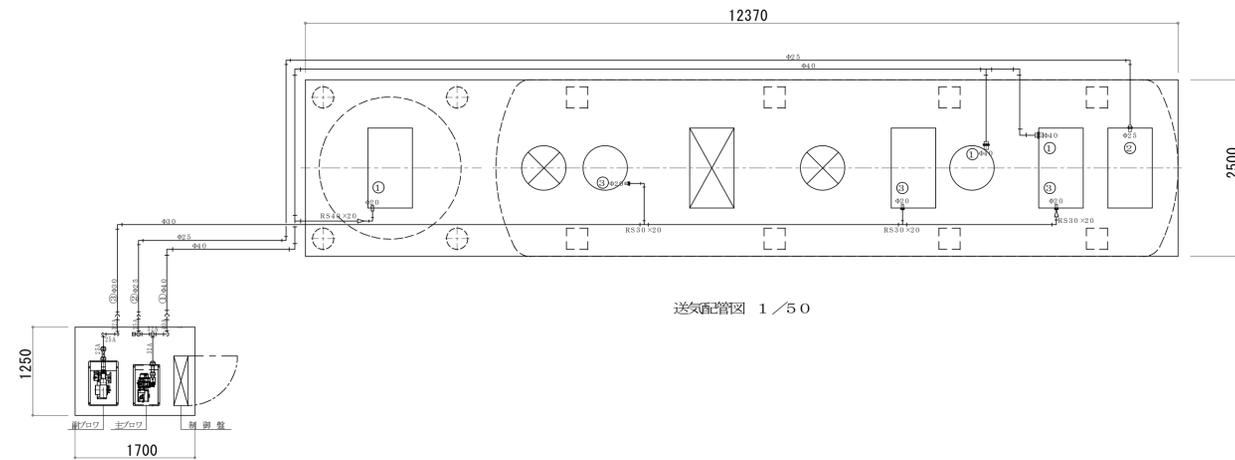
人積算定	
用途	8~ハ ミュージアム
n	0.08A A: 延べ面積 1203.8m ²
n	0.08 × 1203.8(m ²) = 96.3人

雨水槽(外構工事)へ接続

参考図

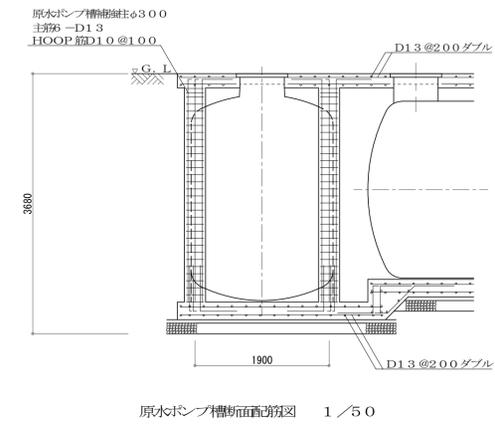
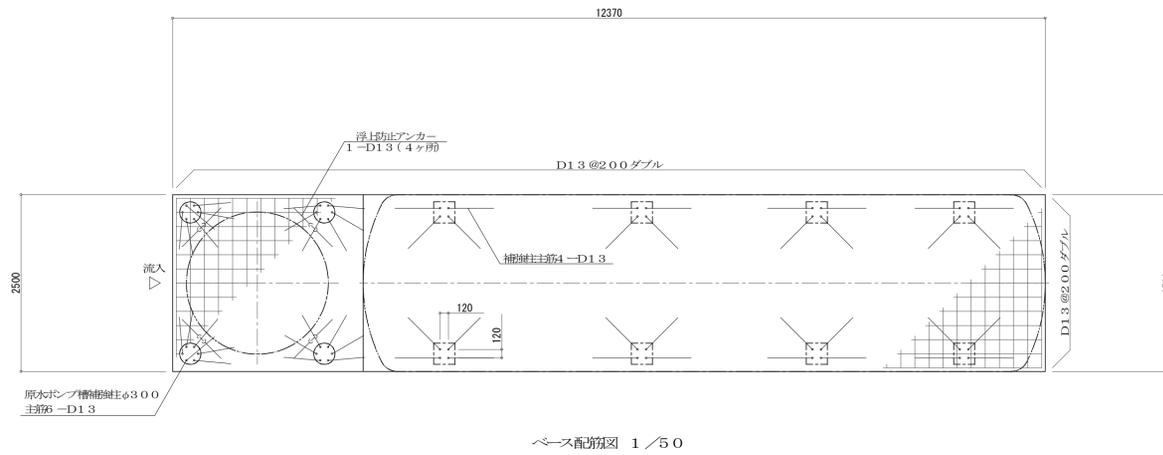
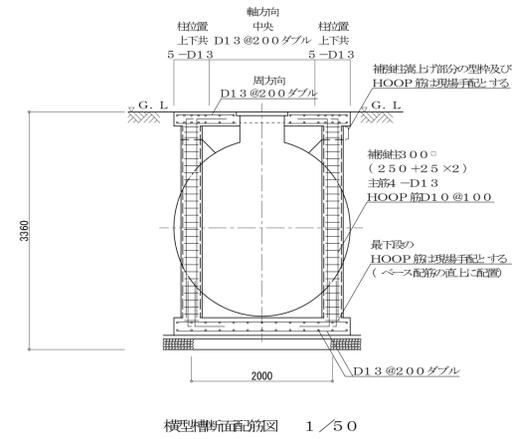
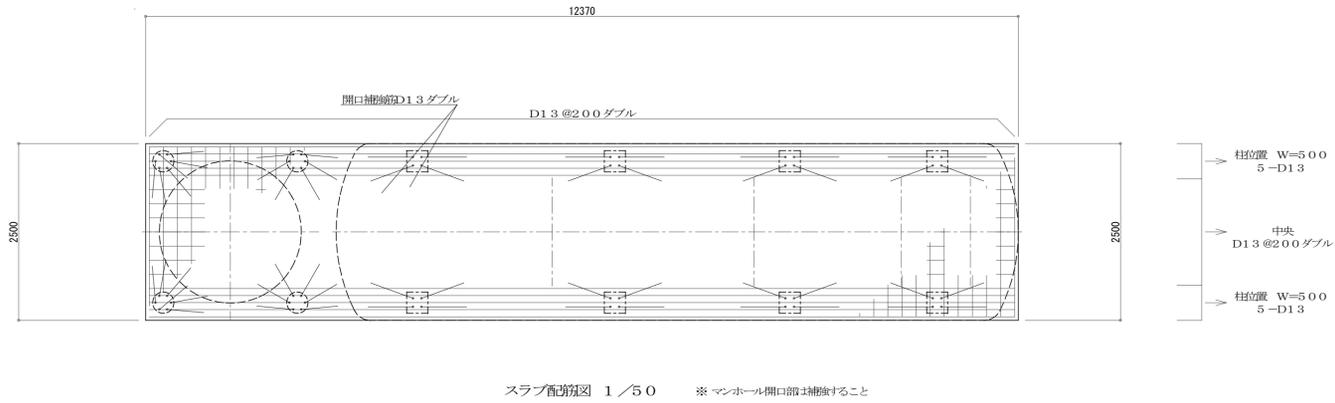


参考図



フロア廻り配管断面図 1/25

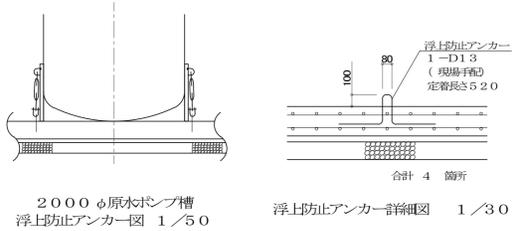
参考図

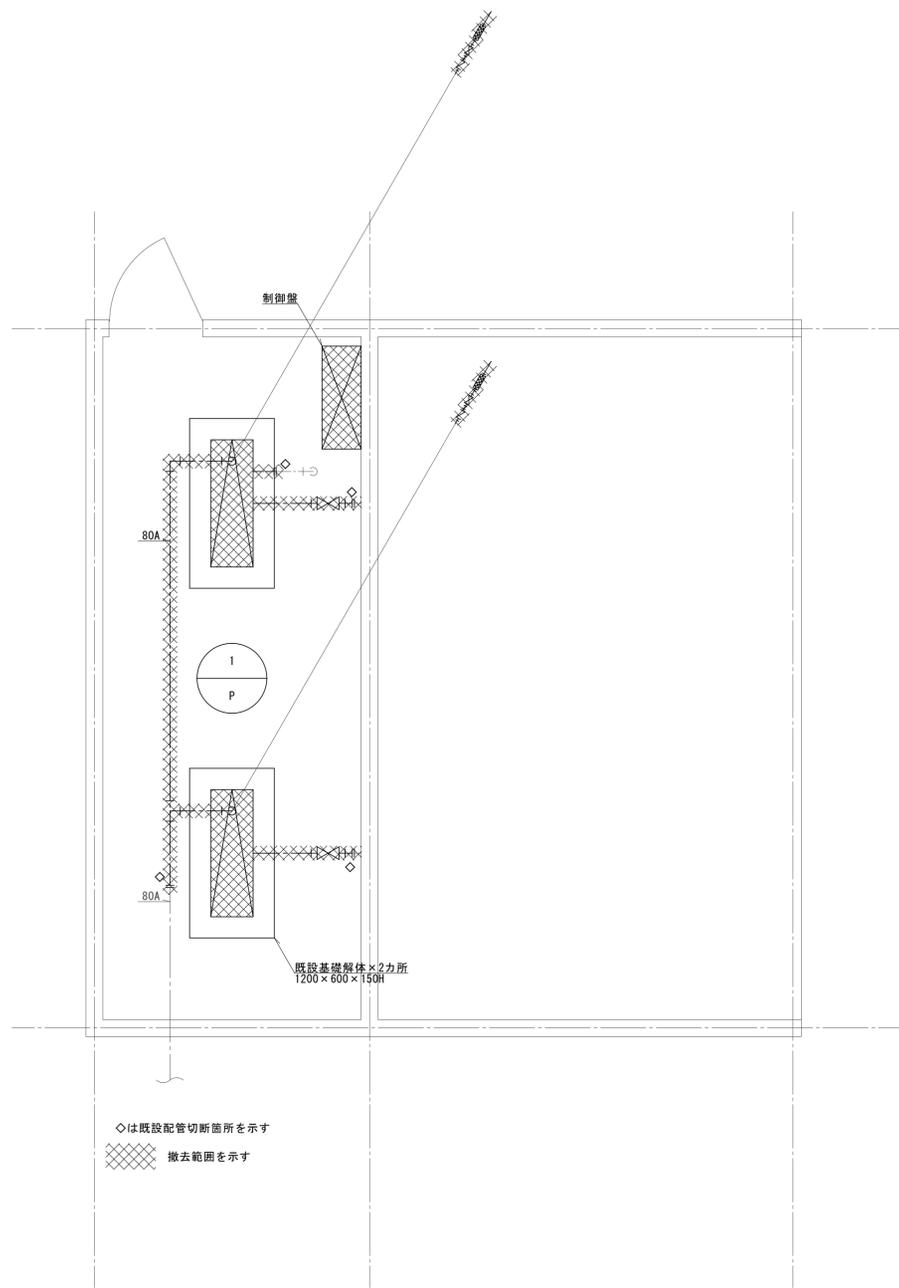


FKB5384C

一般事項	
コンクリート	$F_c = 21 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
地業	砕石又はRC 40~0

注1) 上部4T-10荷重(但し平均荷重として設計)とする。
 注2) 図中の「G.L」は浄化槽位置での仕上レベルを示す。
 注3) 地耐力が 26.1 KN/m^2 以上必要とする。(実際の工事業者が確認後施工の事)

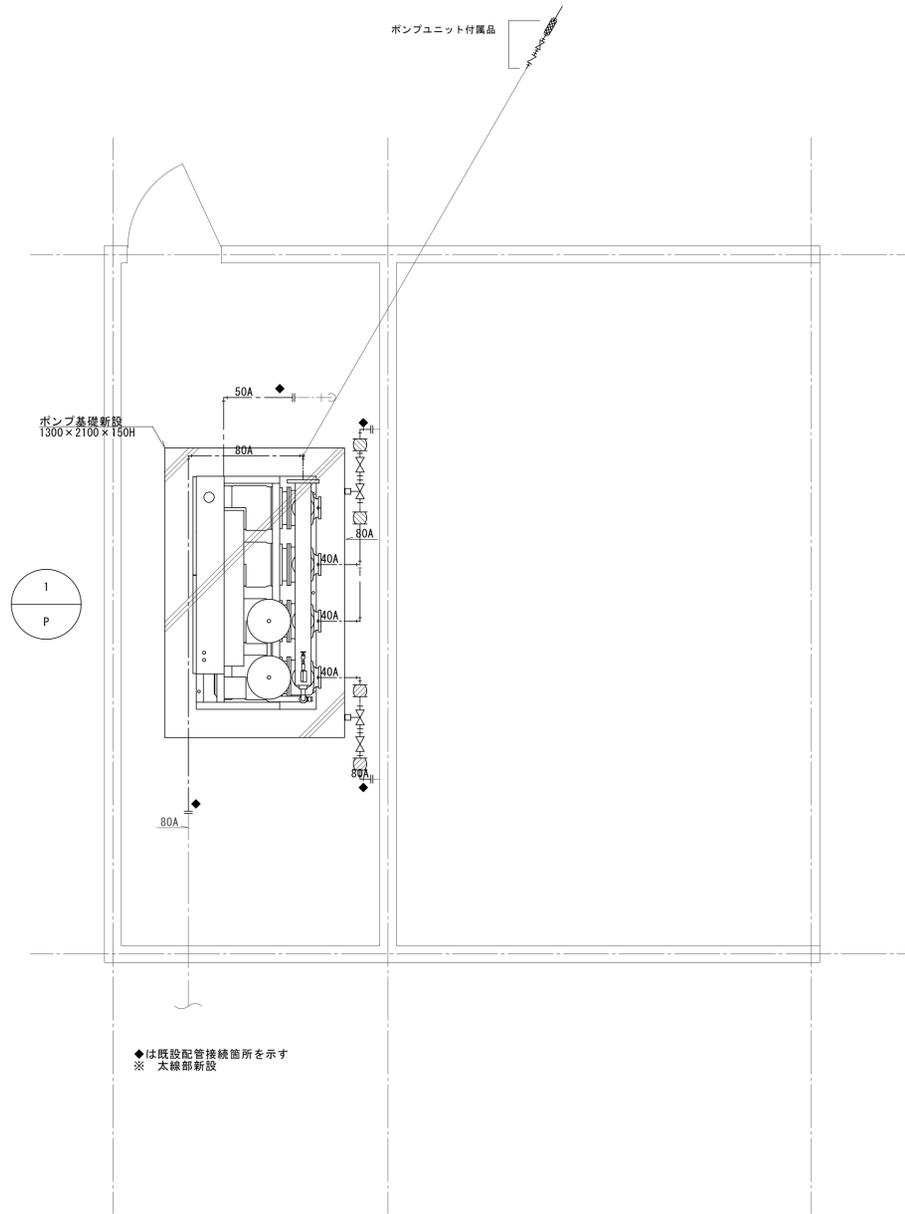




ポンプ室 1FL撤去詳細図 1/25

撤去機器明細表

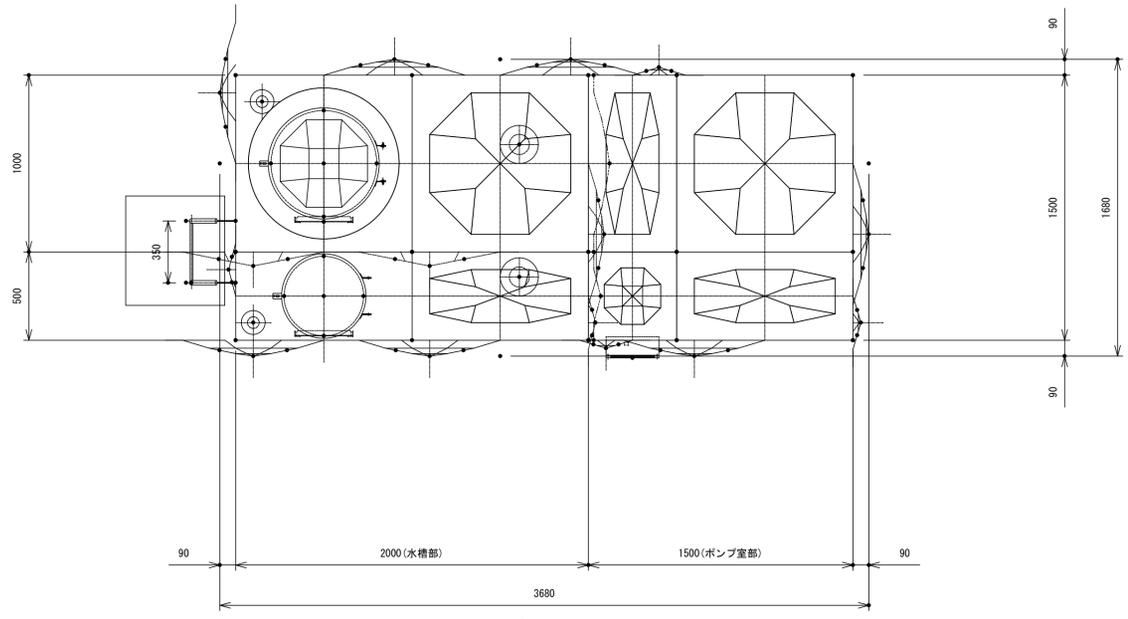
番号	機器名	仕様	数量
⊕ P	揚水ポンプ	形式 揚水ポンプユニット 荏原80MS5618相当品×2台 (自動交互運転) 能力 80A×80A 18.5kw 付属品 制御盤 スターデルタ起動	1



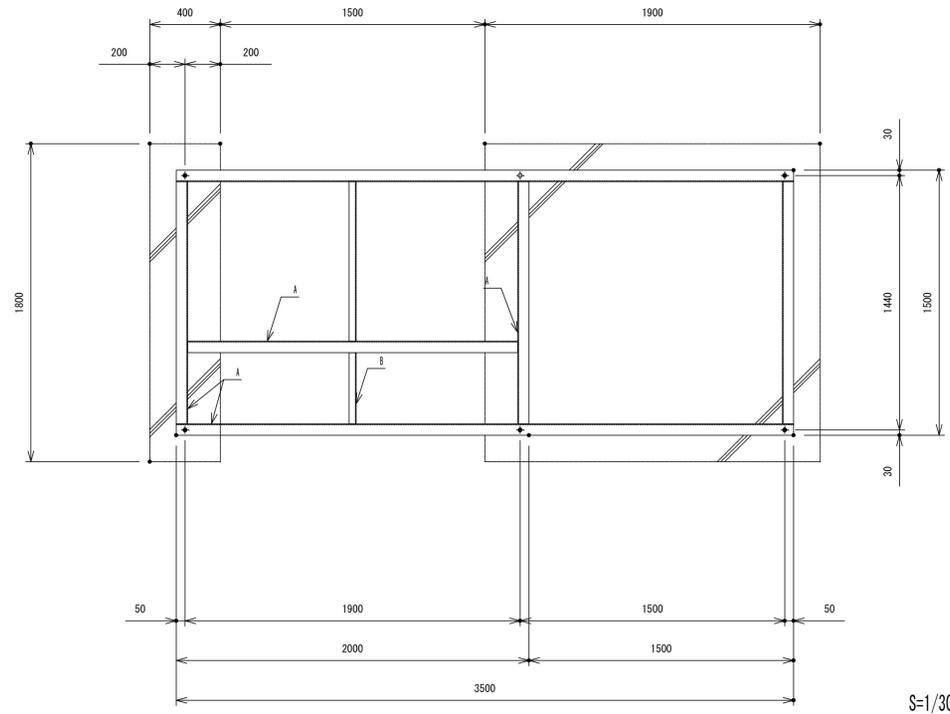
ポンプ室 1FL詳細図 1/25

機器明細表

番号	機器名	仕様	数量
⊕ P	加圧給水ポンプ	形式 加圧給水ポンプ 能力 40A×40A 7.5kw×2台 120m³/min 110m 付属品 防振架台 制御盤 圧力発信器 流量センサー アームキュレーター 他付属品共	1



本体平面図



受台伏図

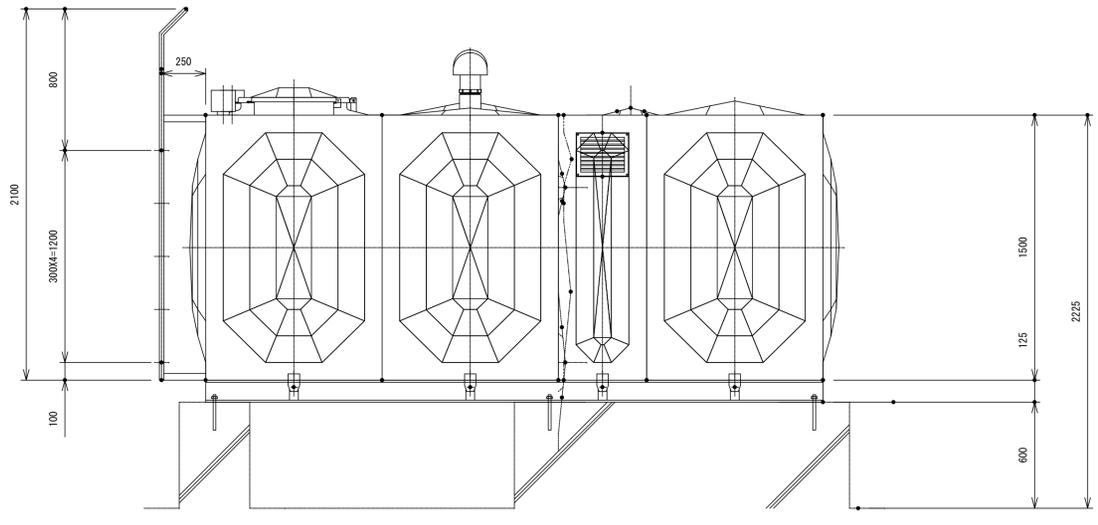
S=1/30

屋外設置

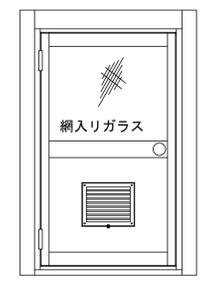
溶接組立形ステンレスパネルタンク仕様

ポンプ室付受水槽 (指定色塗装)

設計水平震度	K _h = 1.0		
寸法	1500(1000+500)X3500(2000+1500)X1500		
本体	天井板	t1.5	側板 t1.5 SUS328J4L
	底板 (プレス)	t2.0	SUS444
	ポンプ室	t1.5	SUS444
受台 (架台)	材	C125W+00076W+00076	B材 C175W+00074W+00075
		SS400	
仕上	ステンレス溶接部は酸洗い不動態化処理 SS部は溶融亜鉛メッキ		
保温	発泡ポリスチレン 30mm (ポンプ室内仕切面のみ)		
外装	t0.8アルミパネル		
付属品	通気、電極カバー、緊急遮断弁 (バタ弁WU+00072ヶ、制脚盤付)		
有効容量	2.25 t		



本体立面図



ドア正面図